

堺市  
義務教育基本調査報告書  
(令和6年度)  
【概要版】

令和7年3月  
堺市教育委員会



# 目次

I 調査の概要 .....	1
1 調査の目的 .....	1
2 調査対象 .....	1
3 調査期間 .....	1
4 調査方法 .....	1
5 回収状況 .....	2
6 調査結果の表示方法 .....	2
II 小学 1・2 年生本人調査の結果 .....	3
III 小学 3 年生～中学生本人調査の結果 .....	10
IV 小中学生保護者調査の結果 .....	35
V 教職員調査の結果 .....	52

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本市における児童生徒の生活実態・意識・満足度及び、義務教育に関する保護者や教職員の意識やニーズを把握するとともに、令和元年度調査結果との経年比較を行うことによって、義務教育の現状や課題、状況の変化等を的確に捉え、分析することを目的として実施したものです。

また、「第3期未来をつくる堺教育プラン（令和3年策定）」の評価・分析を行い、総括及び次期教育振興基本計画の策定にいかすための基礎資料とするものです。

## 2 調査対象

- ①小学1・2年生本人：堺市立小学校に通学する小学1年生、2年生
- ②小学3～6年生、中学生本人：堺市立小中学校に通学する小学3年生～中学3年生
- ③小中学生保護者：上記①②の児童生徒の保護者
- ④教職員：堺市立小中学校に勤務する教職員

## 3 調査期間

令和6年9月17日～9月30日

## 4 調査方法

### 小学生・中学生調査（小学1年、2年生・小学3年～中学3年生）

- ・学校を通じて、①Microsoft Forms（オンライン）で作成したアンケートを配布、回答・回収
- ②自記式調査票の配布・回収

（堺市立小中学校全校に配布。①の方法を基本とし、各学校等の希望や実態に応じて②を選択可能とした。）

### 小学生・中学生保護者調査

- ・学校を通じて、Microsoft Formsで作成したアンケートを配布、オンラインでの回答・回収
- （堺市立小中学校に在籍する児童生徒をもつ保護者全員を対象とし、希望者のみ回答）

### 教職員調査

- ・学校を通じて、Microsoft Formsで作成したアンケートを配布、オンラインでの回答・回収
- （堺市内小中学校に勤務する全教職員（事務職員を除く）を対象とし、希望者のみ回答）

## 5 回収状況

	回答数	有効回答数	有効回答率
小学1・2年生本人	11,493通	11,393通	99.1%
小学3～6年生、中学生本人	41,764通	41,487通	99.3%
小中学生保護者	6,206通	6,206通	100.0%
教職員	1,558通	1,558通	100.0%

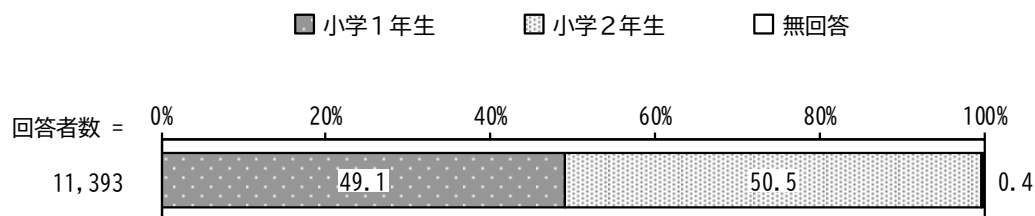
## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

## Ⅱ 小学 1・2 年生本人調査の結果

### 1 学年を選びましょう。

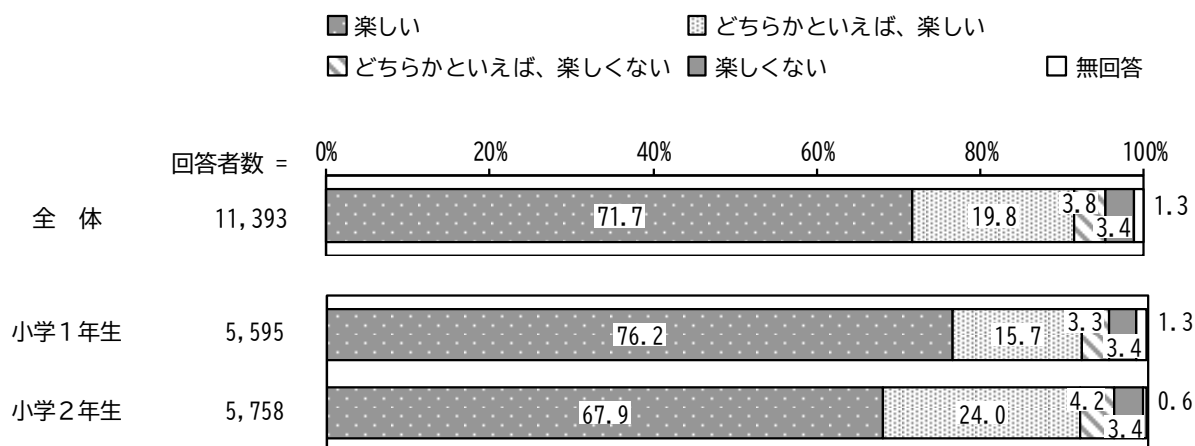
「小学 1 年生」が 5,595 人、「小学 2 年生」が 5,758 人となっています。



### 2 学校は楽しいですか。

「楽しい」の割合が 71.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば、楽しい」の割合が 19.8%となっています。

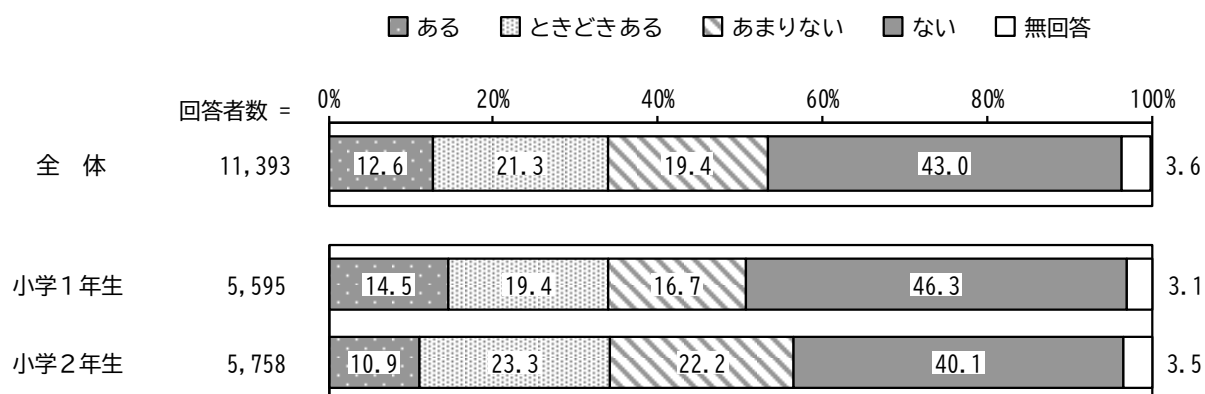
学年別にみると、「楽しい」と「どちらかといえば、楽しい」を合わせた肯定的な回答の割合は、小学 1 年生、小学 2 年生ともに 9 割を超えています。



### 3 学校に行くことが心配なときはありますか。

「ない」の割合が43.0%と最も高く、次いで「ときどきある」の割合が21.3%、「あまりない」の割合が19.4%となっています。

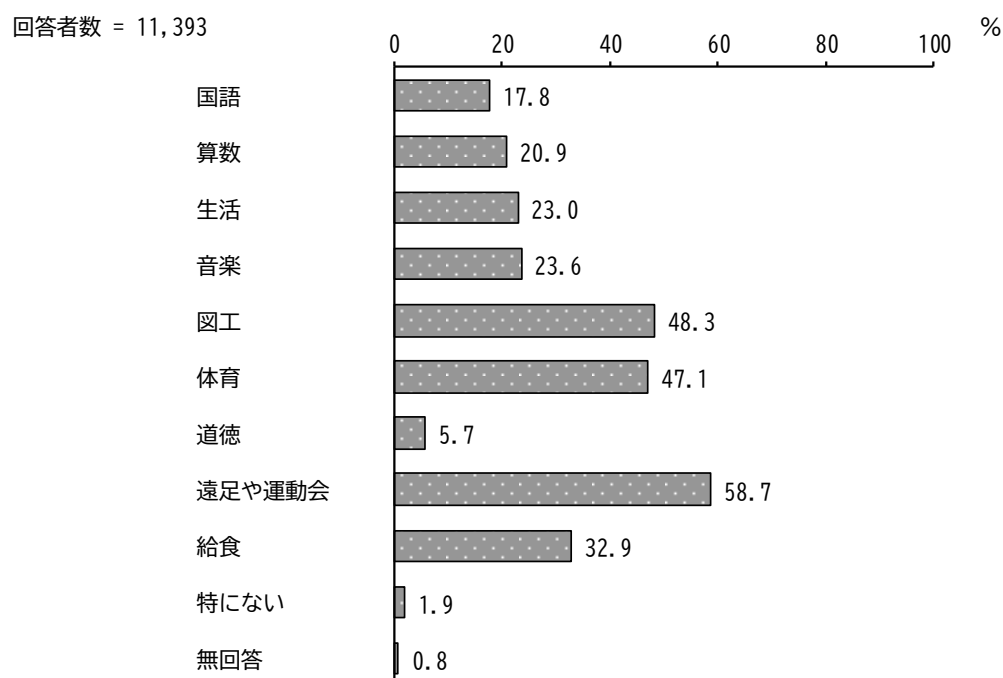
学年別にみると、「あまりない」と「ない」を合わせた否定的な回答の割合は、小学1年生、小学2年生ともに6割を超えています。しかしながら、3割を超える児童が、学校に行くことが心配なときが「ある」「ときどきある」と回答しています。



### 4 あなたの好きな勉強や活動は何ですか。3つ選んでください。

【全体】

「遠足や運動会」の割合が58.7%と最も高く、次いで「図工」の割合が48.3%、「体育」の割合が47.1%となっています。



## 【学年別】

学年別にみると、小学 1 年生、小学 2 年生ともに「遠足や運動会」の割合が最も高く、次いで小学 1 年生では「体育」の割合が、小学 2 年生では「図工」の割合が高くなっています。

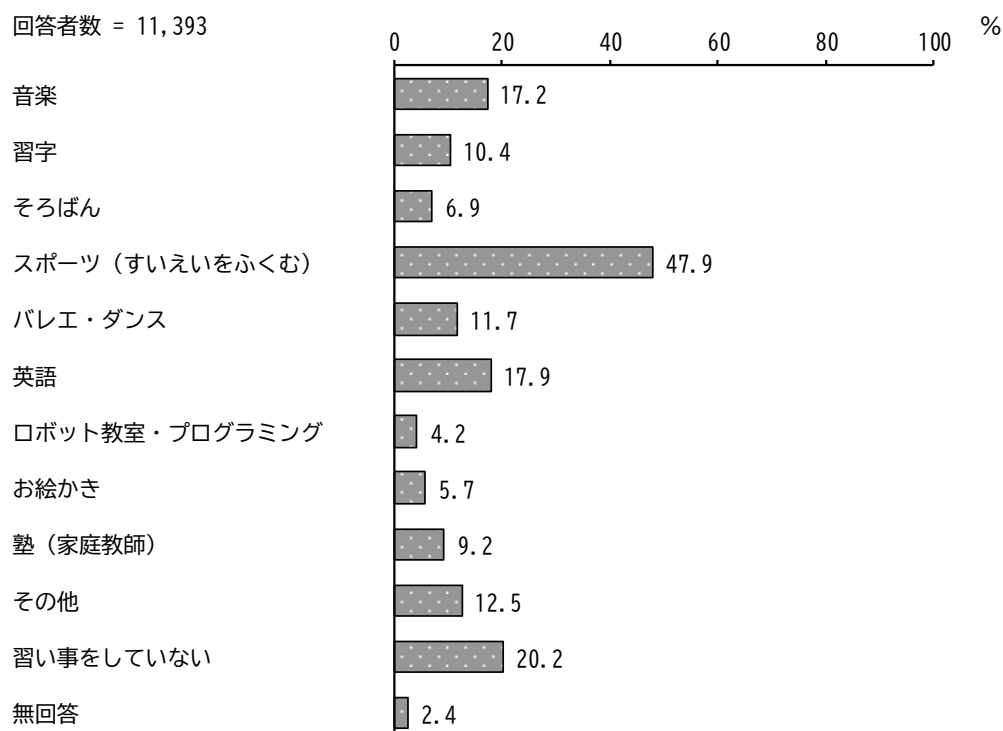
単位：％

区分	回答者数 (件)	国語	算数	生活	音楽	図工	体育	道徳	遠足や運動会	給食	特 に ない	無 回 答
全 体	11,393	17.8	20.9	23.0	23.6	48.3	47.1	5.7	58.7	32.9	1.9	0.8
小学 1 年生	5,595	21.7	22.1	22.5	27.8	45.4	46.8	5.2	53.7	33.6	2.0	0.8
小学 2 年生	5,758	14.1	19.9	23.7	19.8	51.5	47.7	6.3	64.0	32.5	1.8	0.2

## 5 習い事をしていますか。しているものを全部選んでください。

### 【全体】

「スポーツ（すいえいをふくむ）」の割合が 47.9%と最も高く、次いで「習い事をしていない」の割合が 20.2%、「英語」の割合が 17.9%となっています。





## 【学年別】

学年別にみると、小学 1 年生、小学 2 年生ともに「スポーツ（すいえいをふくむ）」の割合が最も高く、次いで小学 1 年生では「習い事をしていない」の割合が、小学 2 年生では「英語」の割合が高くなっています。

単位：％

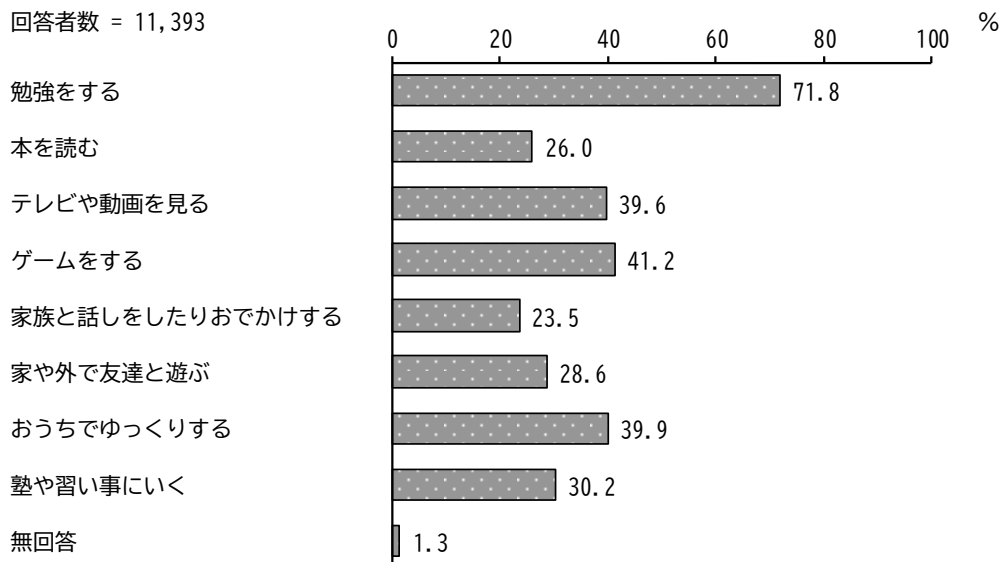
区分	回答者数 (件)	音楽	習字	そろばん	スポーツ (すいえいをふくむ)	バレエ・ダンス	英語	ロボット教室・ プログラミング	お絵かき	塾 (家庭教師)	その他	習い事を していない	無回答
全 体	11,393	17.2	10.4	6.9	47.9	11.7	17.9	4.2	5.7	9.2	12.5	20.2	2.4
小学 1 年生	5,595	17.1	9.7	6.5	45.2	11.5	17.7	4.4	7.5	8.2	9.4	22.8	2.2
小学 2 年生	5,758	17.3	11.2	7.3	50.9	12.0	18.2	4.0	4.1	10.3	15.6	17.9	2.0

## 6 学校が終わった後によくしていることを全部選んでください。

### 【全体】

「勉強をする」の割合が 71.8%と最も高く、次いで「ゲームをする」の割合が 41.2%、「おうちでゆっくりする」の割合が 39.9%となっています。

回答者数 = 11,393



## 【学年別】

学年別にみると、小学 1 年生、小学 2 年生ともに「勉強をする」の割合が最も高く、次いで小学 1 年生では「ゲームをする」の割合が、小学 2 年生では「おうちでゆっくりする」の割合が高くなっています。

単位：％

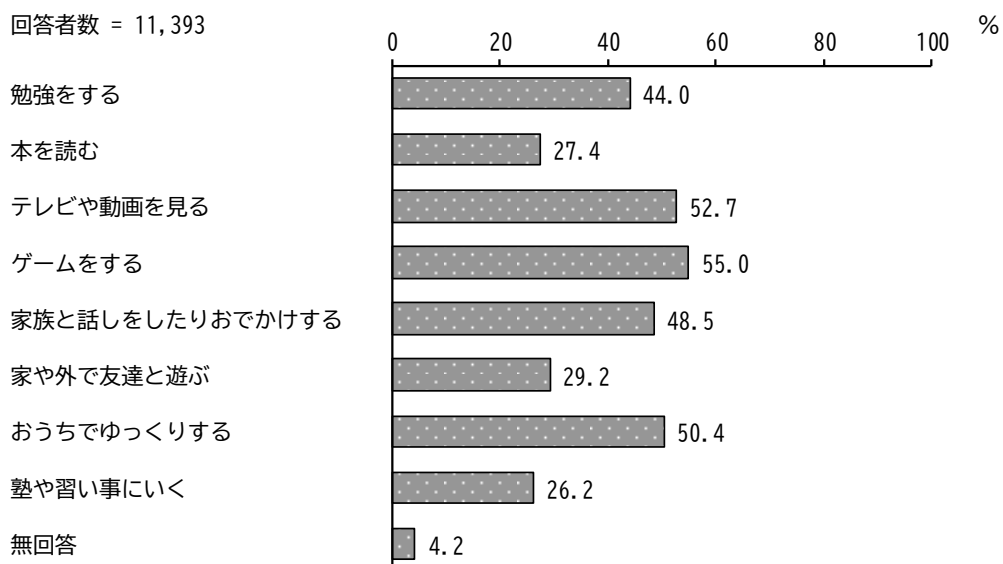
区分	回答者数 (件)	勉強をする	本を読む	テレビや動画を見る	ゲームをする	家族と話をしたり おでかけする	家や外で友達と遊ぶ	おうちでゆっくりする	塾や習い事に行く	無回答
全 体	11,393	71.8	26.0	39.6	41.2	23.5	28.6	39.9	30.2	1.3
小学 1 年生	5,595	71.4	28.3	41.1	42.1	25.4	27.5	38.8	27.1	1.3
小学 2 年生	5,758	72.6	23.9	38.5	40.6	21.8	29.9	41.2	33.6	0.6

## 7 お休みの日によくしていることを全部選んでください。

### 【全体】

「ゲームをする」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「テレビや動画を見る」の割合が 52.7%、「おうちでゆっくりする」の割合が 50.4%となっています。

回答者数 = 11,393



## 【学年別】

学年別にみると、小学 1 年生、小学 2 年生ともに「ゲームをする」の割合が最も高く、次いで「テレビや動画を見る」、「おうちでゆっくりする」の割合が高くなっています。

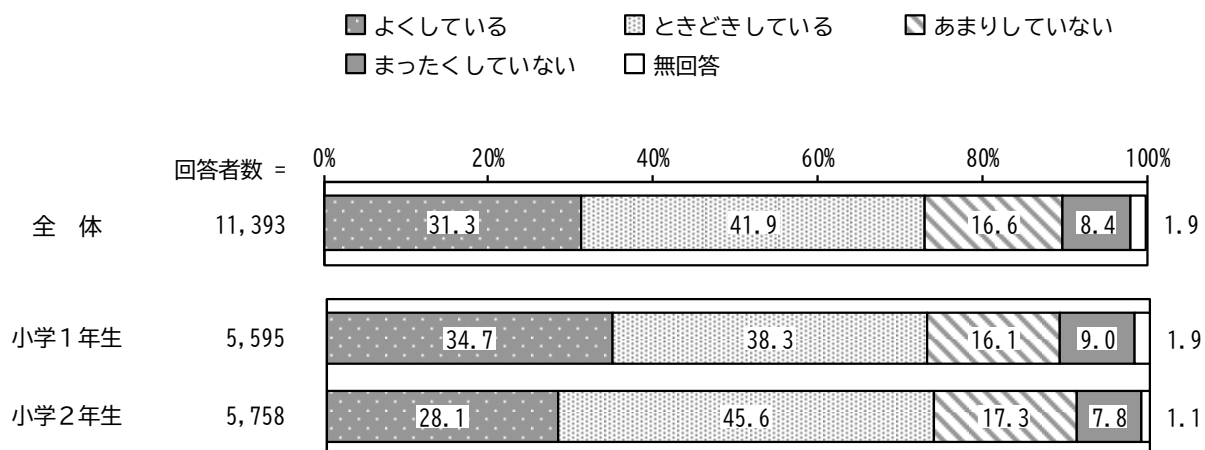
単位：％

区分	回答者数 (件)	勉強をする	本を読む	テレビや動画を見る	ゲームをする	家族と話をしたり おでかけする	家や外で友達と遊ぶ	おうちでゆっくりする	塾や習い事に行く	無回答
全 体	11,393	44.0	27.4	52.7	55.0	48.5	29.2	50.4	26.2	4.2
小学 1 年生	5,595	43.6	27.1	51.5	53.3	46.0	29.5	47.7	23.2	3.7
小学 2 年生	5,758	44.8	27.9	54.2	57.0	51.3	29.0	53.3	29.4	4.0

## 8 家のお手伝いをしていますか。

「ときどきしている」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「よくしている」の割合が 31.3%、「あまりしていない」の割合が 16.6%となっています。

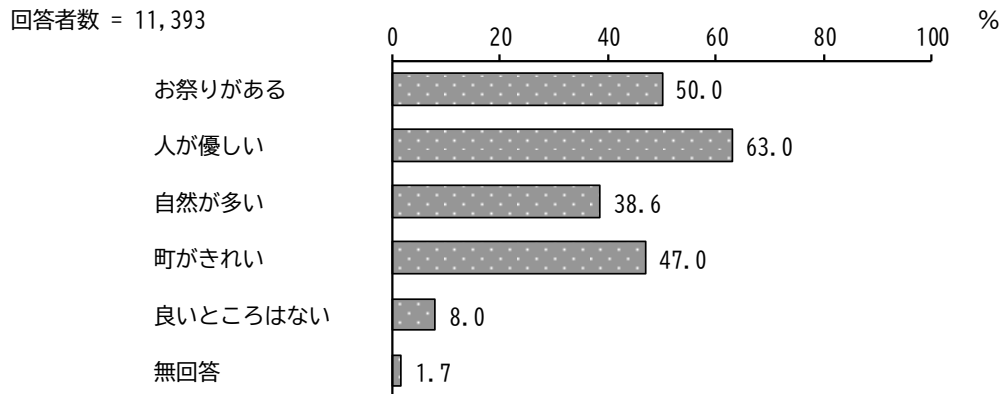
学年別にみると、「よくしている」と「ときどきしている」を合わせた肯定的な回答の割合は、小学 1 年生、小学 2 年生ともに 7 割を超えています。



## 9 あなたがいま住んでいる所の良いところを全部選んでください。

### 【全体】

「人が優しい」の割合が 63.0%と最も高く、次いで「お祭りがある」の割合が 50.0%、「町がきれい」の割合が 47.0%となっています。



### 【学年別】

学年別にみると、小学 1 年生、小学 2 年生ともに「人が優しい」の割合が最も高く、次いで「お祭りがある」、「町がきれい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	お祭り がある	人が 優しい	自然 が多い	町が きれい	良い ところ はない	無 回 答
全 体	11,393	50.0	63.0	38.6	47.0	8.0	1.7
小学 1 年生	5,595	51.7	59.1	37.0	47.3	9.3	1.4
小学 2 年生	5,758	48.7	67.3	40.3	47.0	6.8	1.2

## 10 他に良いところがあれば、自由に書いてください。

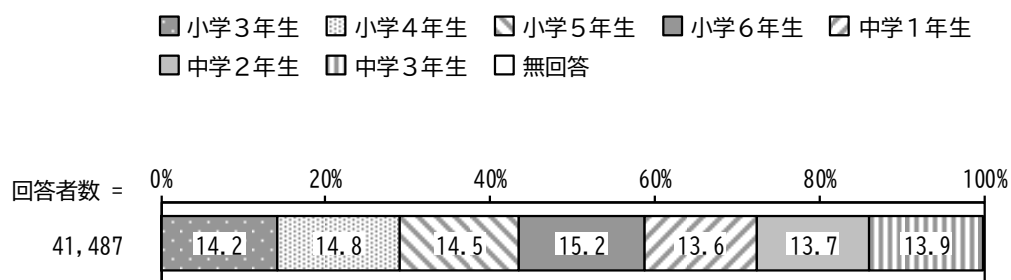
### 主な意見

- ・公園が多い
- ・友達の家や学校が近い
- ・おいしいごはんがたべられる
- ・あいさつをしてくれる
- ・お店がおいしい

### Ⅲ 小学3年生～中学生本人調査の結果

#### 1 あなたの学年を入力しましょう。

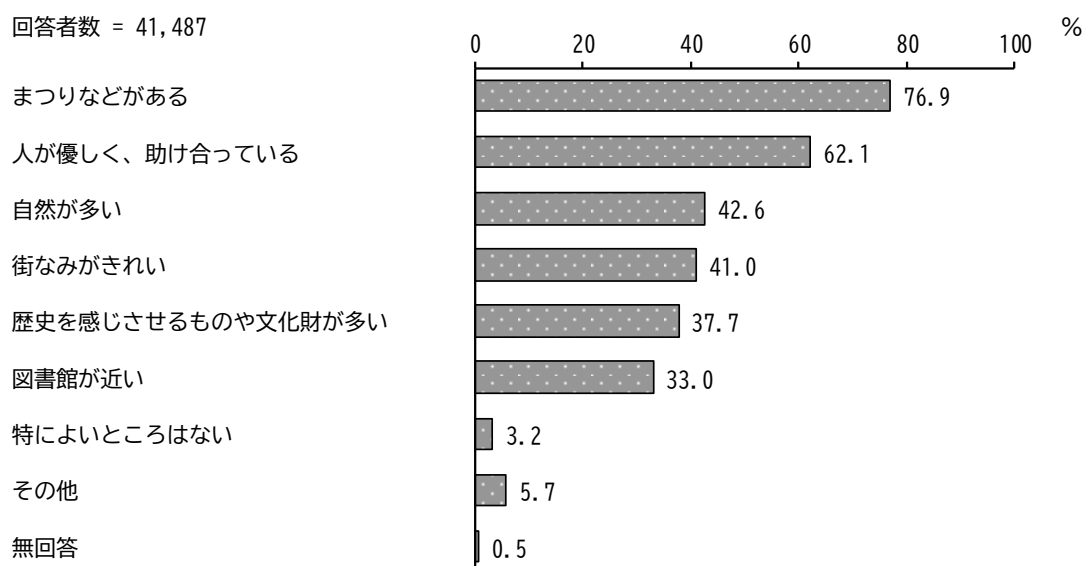
「小学3年生」が5,885人、「小学4年生」が6,150人、「小学5年生」が6,019人、「小学6年生」が6,312人、「中学1年生」が5,646人、「中学2年生」が5,700人、「中学3年生」が5,775人となっています。



#### 2 今住んでいる町（校区）や堺市の良いところはどこなところだと思いますか。 （あてはまるものをすべて選びましょう）

##### 【全体】

「まつりなどがある」の割合が76.9%と最も高く、次いで「人が優しく、助け合っている」の割合が62.1%、「自然が多い」の割合が42.6%となっています。



# 【小中学校・学年別】

小中学校別にみると、小学生、中学生ともに「まつりなどがある」の割合が最も高く、次いで「人が優しく、助け合っている」の割合が高くなっています。

学年別にみると、どの学年においても小中学校別と同様に、「まつりなどがある」の割合が最も高く、次いで「人が優しく、助け合っている」の割合が高くなっています。

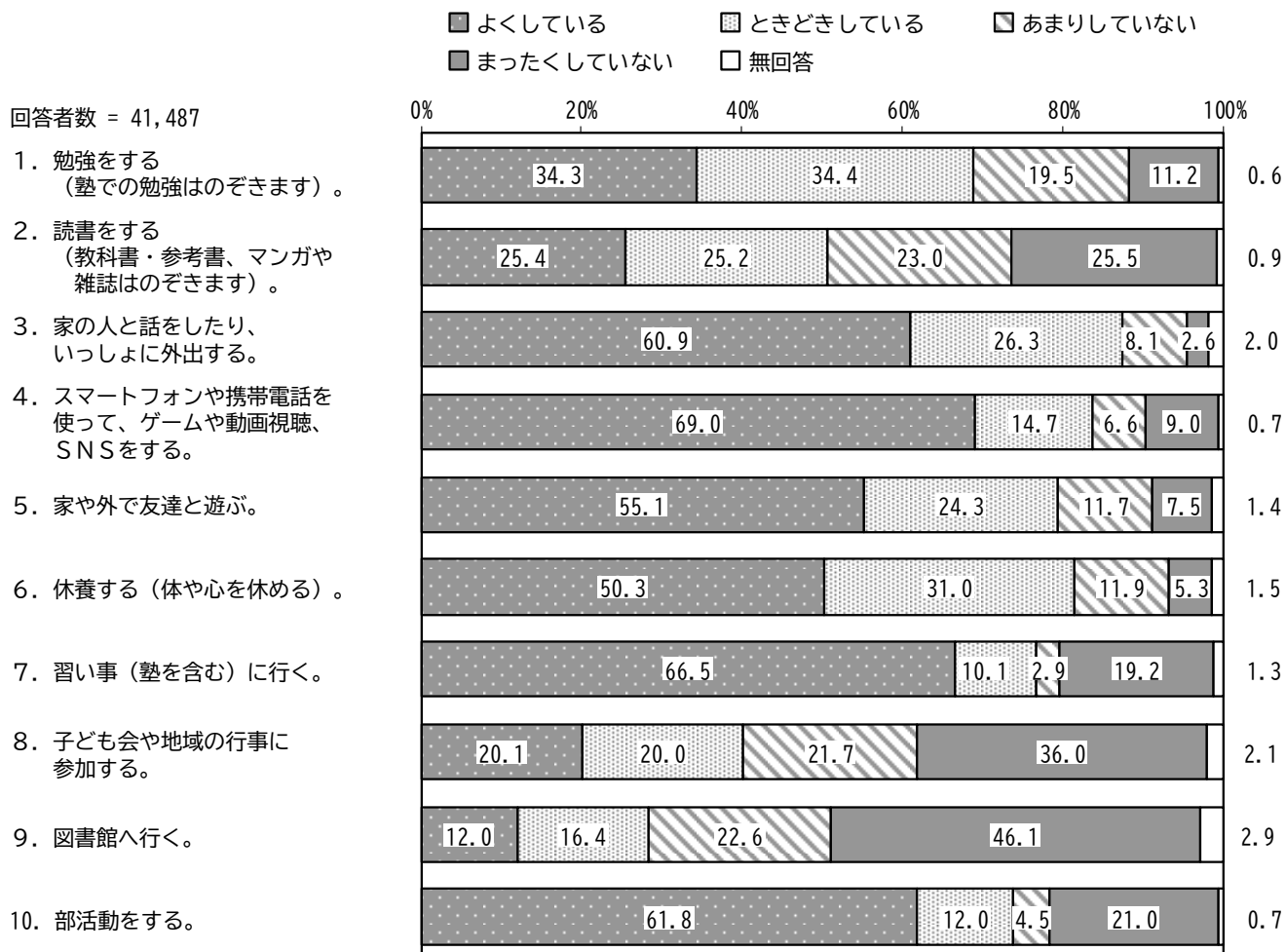
単位：％

区分	回答者数 (件)	まつりなどがある	人が優しく、 助け合っている	自然が多い	街なみがきれい	歴史を感じさせる ものや文化財が多い	図書館が近い	特によいところはない	その他	無回答
全 体	41,487	76.9	62.1	42.6	41.0	37.7	33.0	3.2	5.7	0.5
小学生	24,366	77.7	69.4	47.3	48.1	40.1	34.8	2.0	7.4	0.5
小学3年生	5,885	80.6	80.3	59.5	61.4	44.2	44.4	0.7	7.5	0.6
小学4年生	6,150	78.0	73.5	49.5	52.3	41.5	34.5	1.5	8.2	0.5
小学5年生	6,019	76.7	65.9	42.7	43.9	38.0	30.0	2.3	7.3	0.3
小学6年生	6,312	75.7	58.7	38.1	35.7	36.8	30.9	3.2	6.6	0.5
中学生	17,121	75.8	51.7	35.8	30.9	34.4	30.3	4.9	3.4	0.6
中学1年生	5,646	77.1	53.3	37.5	32.5	34.5	29.0	4.3	5.0	0.8
中学2年生	5,700	77.8	52.1	35.0	30.9	33.7	31.2	4.7	2.9	0.5
中学3年生	5,775	72.5	49.8	34.9	29.4	34.9	30.7	5.9	2.4	0.5

### 3 学校のある日に、次のようなことをどれくらいしていますか。

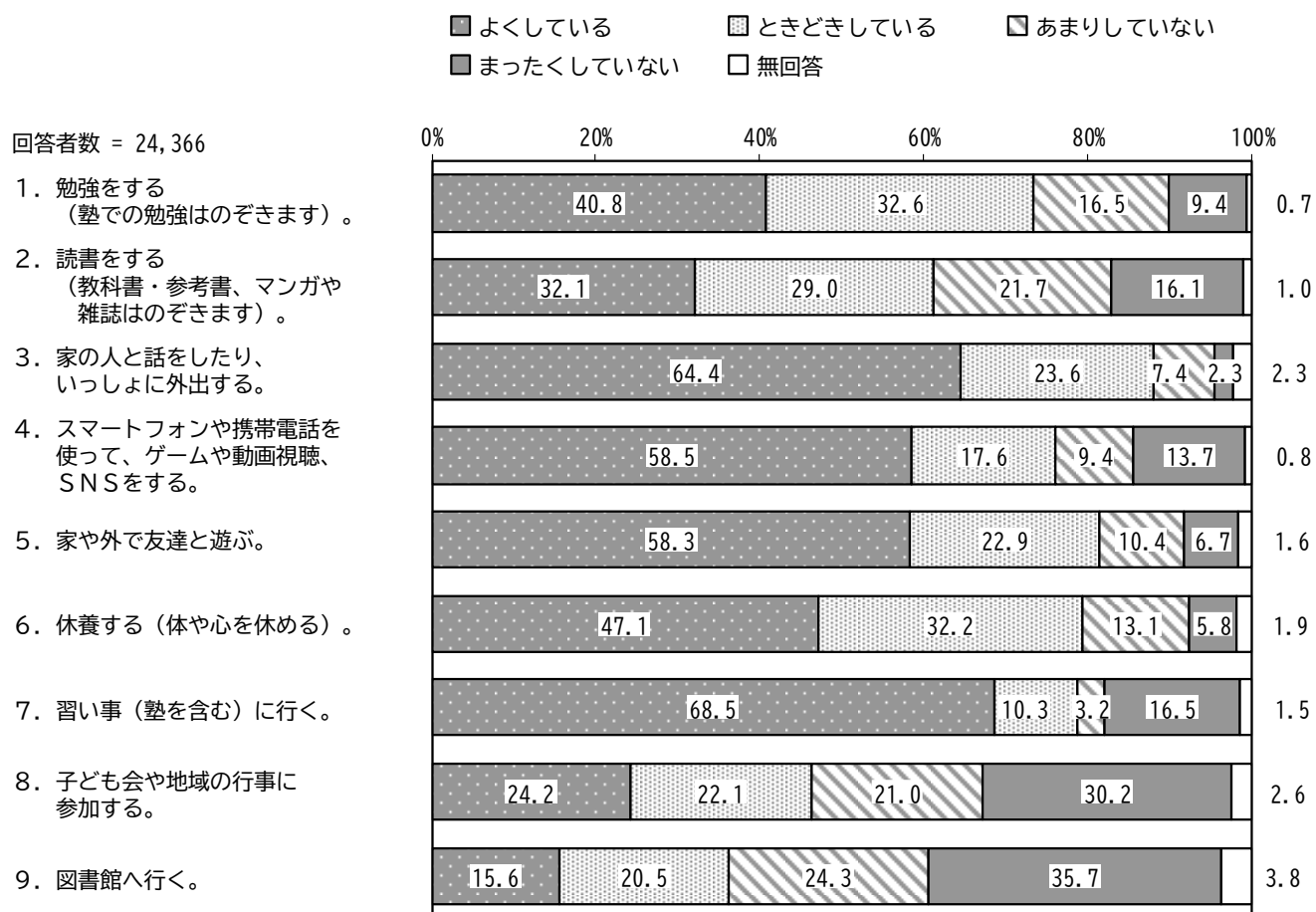
#### 【全体】

『4. スマートフォンや携帯電話を使って、ゲームや動画視聴、SNSをする。』、『7. 習い事（塾を含む）に行く。』の項目で「よくしている」の割合が高くなっています。一方、『9. 図書館へ行く。』で「まったくしていない」の割合が高くなっています。



## 【小学生】

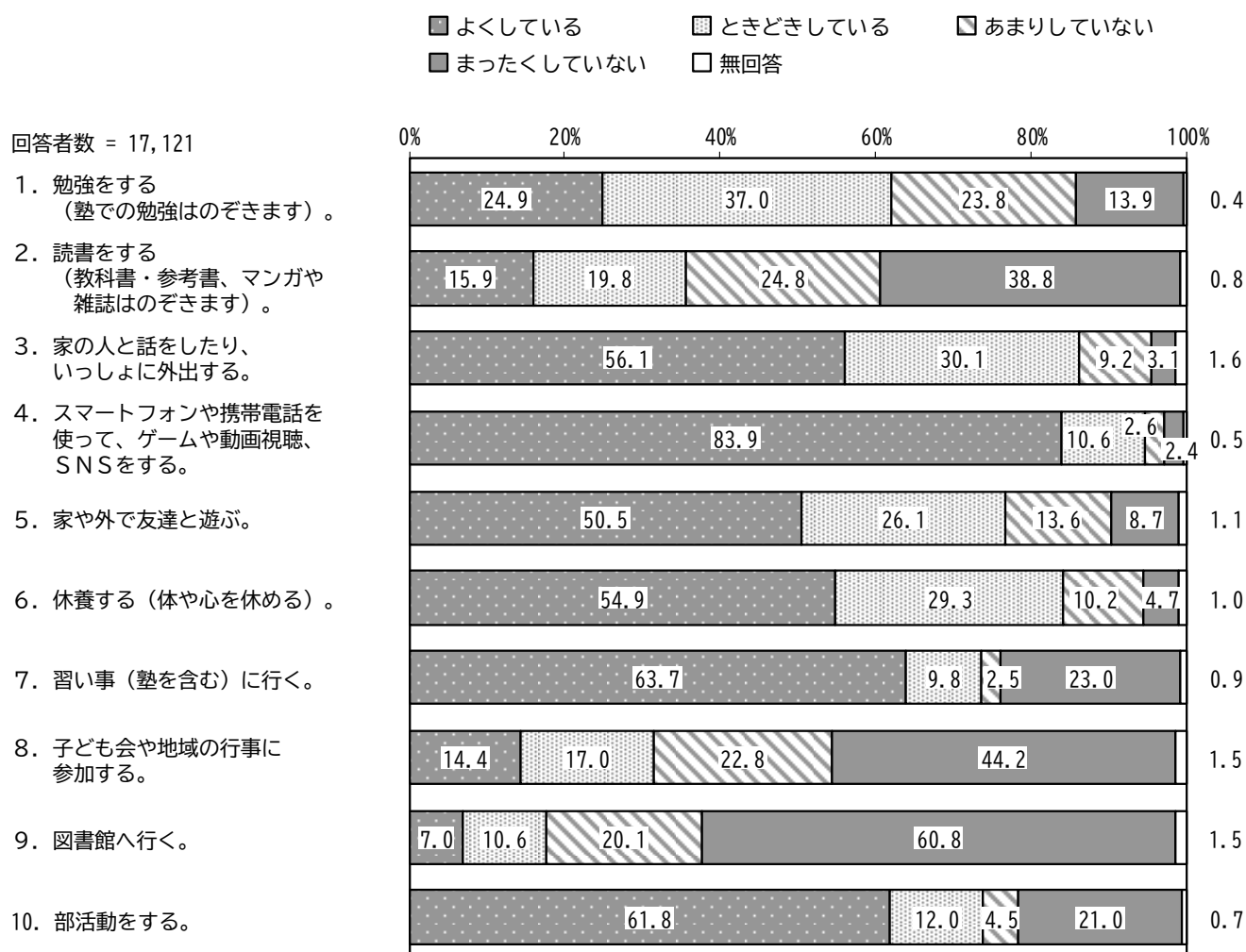
『3. 家の人と話をしたり、いっしょに外出する。』、『7. 習い事（塾を含む）に行く。』で「よくしている」の割合が高くなっています。一方、『9. 図書館へ行く。』で「まったくしていない」の割合が最も高くなっています。





## 【中学生】

『4. スマートフォンや携帯電話を使って、ゲームや動画視聴、SNSをする。』で「よくしている」の割合が高くなっています。一方、『9. 図書館へ行く。』で「まったくしていない」の割合が高くなっています。

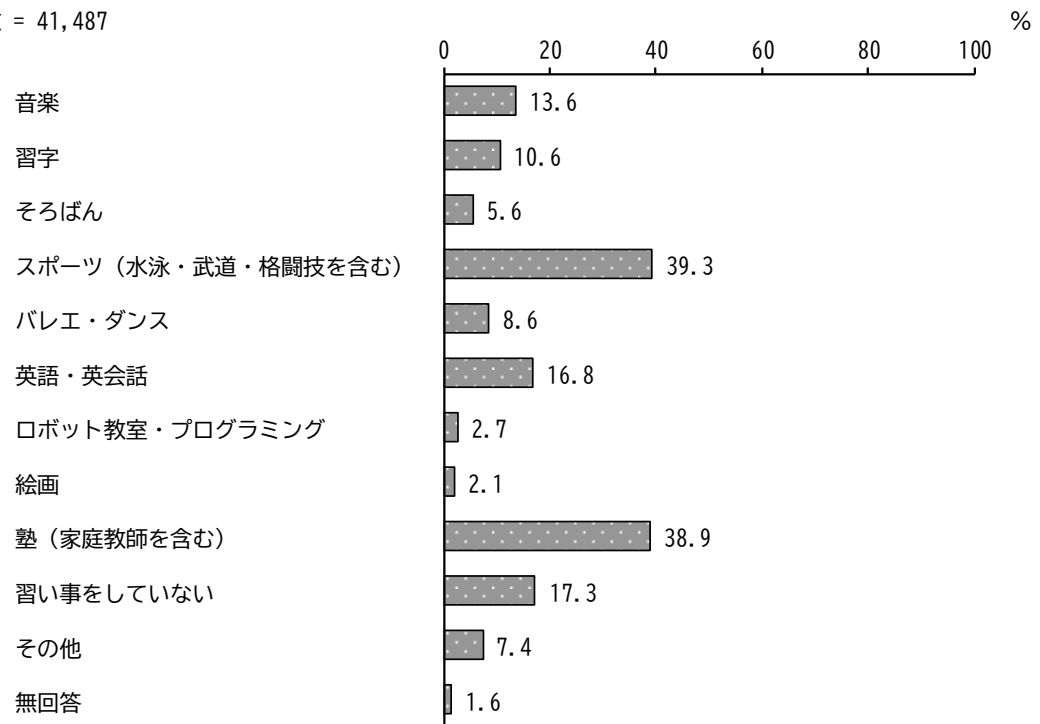


4 習い事をしている場合、どんな習い事をしていますか。  
(あてはまるものをすべて選びましょう)

【全体】

「スポーツ（水泳・武道・格闘技を含む）」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「塾（家庭教師を含む）」の割合が 38.9%、「習い事をしていない」の割合が 17.3%となっています。

回答者数 = 41,487



# 【小中学校・学年別】

小中学校別にみると、小学生で「スポーツ（水泳・武道・格闘技を含む）」、中学生で「塾（家庭教師を含む）」の割合が最も高く、次いで小学生では「塾（家庭教師を含む）」の割合が、中学生では「習い事をしていない」の割合が高くなっています。

学年別にみると、小学３年生で「スポーツ（水泳・武道・格闘技を含む）」の割合が高く、中学３年生で「塾（家庭教師を含む）」の割合が高くなっています。

単位：％

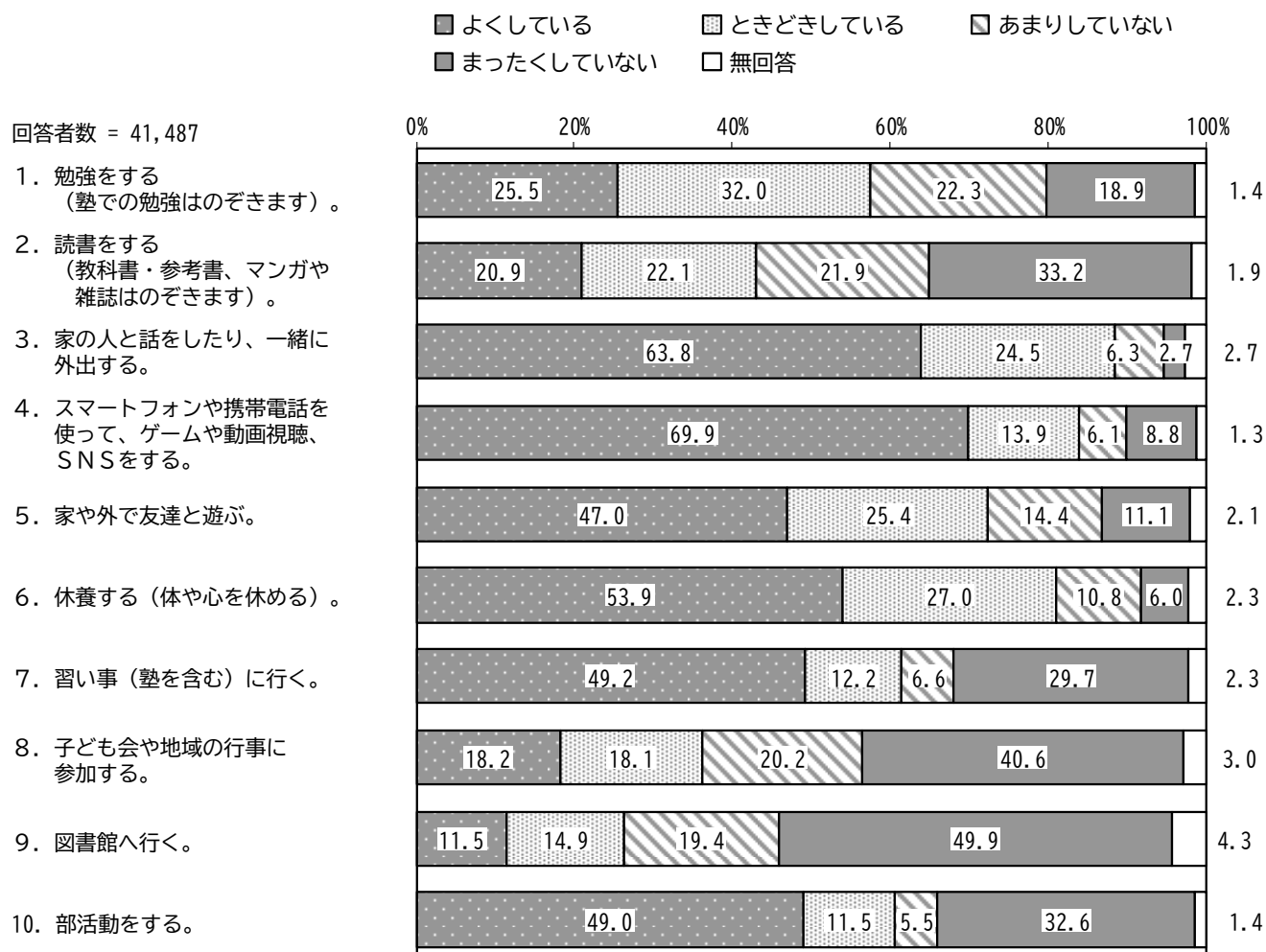
区分	回答者数 (件)	音楽	習字	そろばん	スポーツ (水泳・ 武道・格闘技を含む)	バレエ・ダンス	英語・英会話
全 体	41,487	13.6	10.6	5.6	39.3	8.6	16.8
小学生	24,366	16.5	14.0	8.0	53.3	11.1	21.0
小学３年生	5,885	18.0	14.4	8.6	56.8	13.1	19.3
小学４年生	6,150	17.1	15.9	8.8	56.1	11.6	21.4
小学５年生	6,019	16.2	13.8	7.6	52.5	10.3	21.5
小学６年生	6,312	14.6	12.1	6.9	47.9	9.5	21.6
中学生	17,121	9.5	5.8	2.2	19.4	5.1	10.8
中学１年生	5,646	10.7	6.8	2.9	23.4	6.0	14.4
中学２年生	5,700	9.3	6.0	1.9	19.8	4.9	11.0
中学３年生	5,775	8.5	4.6	1.7	15.3	4.4	6.9

区分	ロボット教室・ プログラミング	絵画	塾 (家庭教師を含む)	習い事を していない	その他	無回答
全 体	2.7	2.1	38.9	17.3	7.4	1.6
小学生	3.8	2.8	26.1	13.8	10.4	1.6
小学３年生	5.3	4.0	16.2	12.9	11.2	3.0
小学４年生	4.0	2.9	22.7	13.3	12.1	1.2
小学５年生	3.6	2.2	30.2	13.7	10.6	1.0
小学６年生	2.5	2.2	34.8	15.3	7.9	1.1
中学生	1.1	1.1	57.1	22.1	3.2	1.7
中学１年生	1.4	1.2	44.8	26.4	4.4	1.6
中学２年生	1.0	1.1	55.5	23.8	3.3	1.9
中学３年生	0.9	1.1	70.5	16.4	2.0	1.6

## 5 学校がない日（休日）に、次のようなことをどれくらいしていますか。

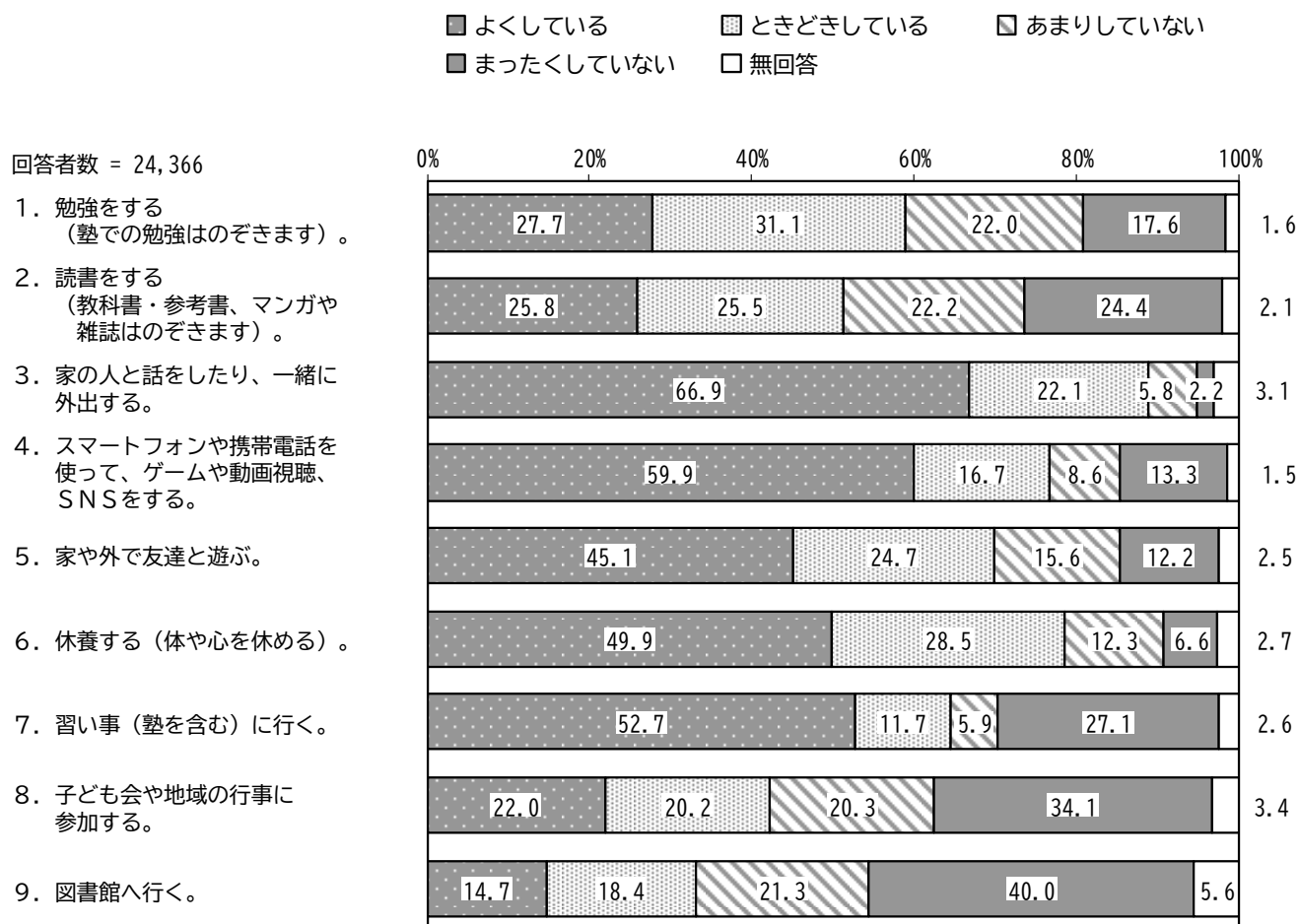
### 【全体】

『4. スマートフォンや携帯電話を使って、ゲームや動画視聴、SNS をする』及び、『3. 家の人と話をしたり、一緒に外出する』の項目では、「よくしている」の割合が高くなっています。一方、『9. 図書館へ行く』の項目では、「まったくしていない」の割合が高くなっています。



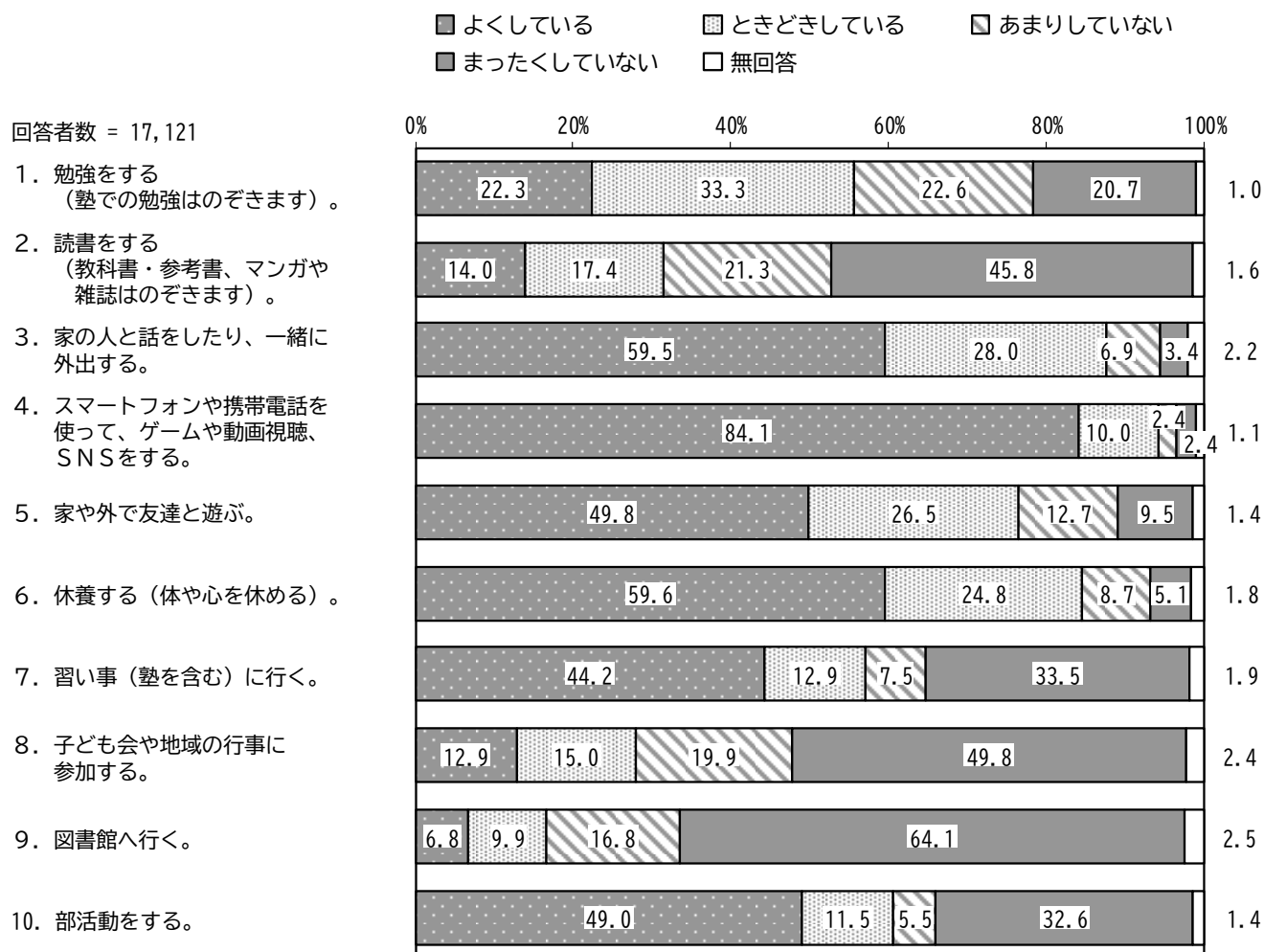
## 【小学生】

『3. 家の人と話をしたり、一緒に外出する』及び、『4. スマートフォンや携帯電話を使って、ゲームや動画視聴、SNSをする』の項目では、「よくしている」の割合が高くなっています。一方、『9. 図書館へ行く』の項目では、「まったくしていない」の割合が高くなっています。



# 【中学生】

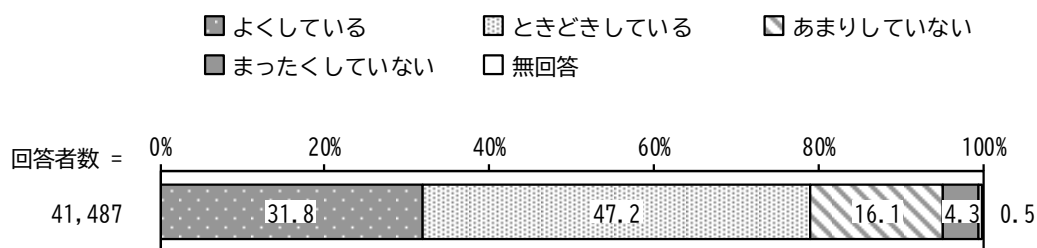
『4. スマートフォンや携帯電話を使って、ゲームや動画視聴、SNS をする』の項目では、「よくしている」の割合が高くなっています。一方、『9. 図書館へ行く』の項目では、「まったくしていない」の割合が高くなっています。



## 6 家の手伝いをどれくらいしていますか。

### 【全体】

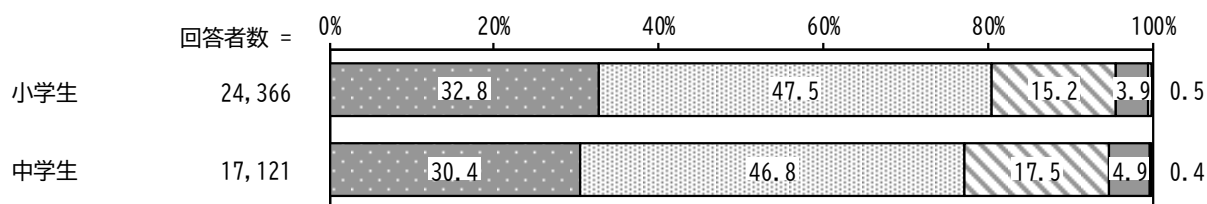
「ときどきしている」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「よくしている」の割合が 31.8%、「あまりしていない」の割合が 16.1%となっています。



### 【小中学校別】

小中学校別にみると、小学生・中学生ともに「ときどきする」が最も高く、「よくしている」と「ときどきしている」を合わせた肯定的な回答が約 8 割となっています。

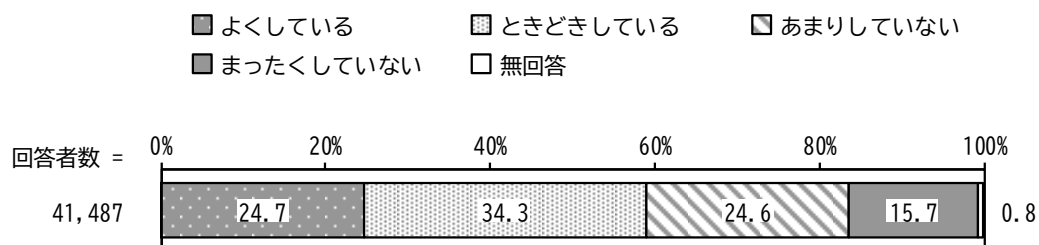
また、「あまりしていない」と「まったくしていない」を合わせた否定的な回答の割合が、小学生に比べて中学生でやや多くなっているものの、大きな差はみられません。



## 7 家で自らすすんで勉強をしていますか。

### 【全体】

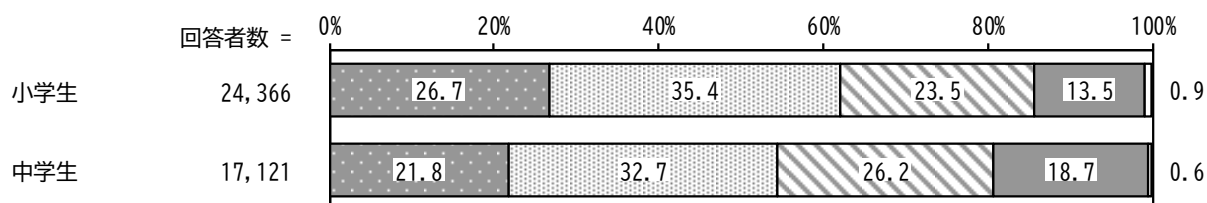
「ときどきしている」の割合が 34.3%と最も高く、次いで「よくしている」の割合が 24.7%、「あまりしていない」の割合が 24.6%となっています。



### 【小中学校別】

小中学校別に見ると、小学生、中学生ともに「ときどきする」が最も高く、「よくしている」と「ときどきしている」を合わせた肯定的な回答は5割を超えています。

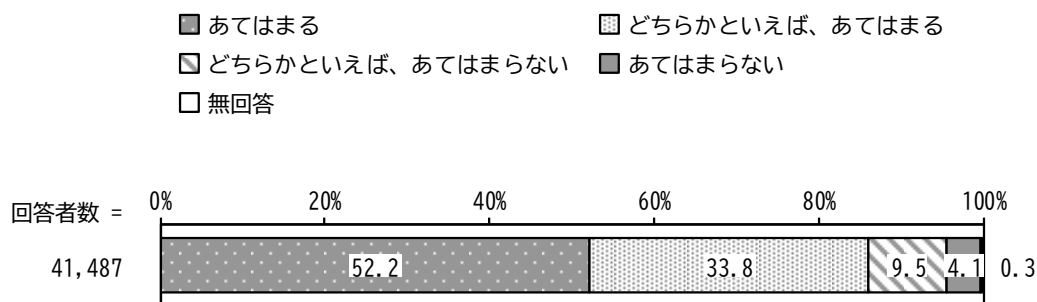
また、「あまりしていない」と「まったくしていない」を合わせた否定的な回答の割合が、小学生に比べて中学生で7.9ポイント高くなっています。



## 8 自分はやればできると思いますか。

### 【全体】

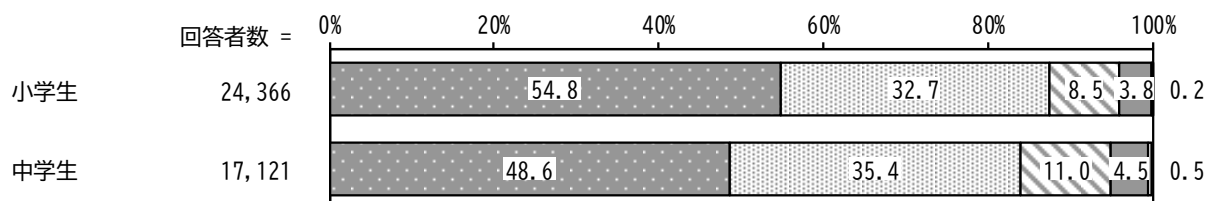
「あてはまる」の割合が52.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」の割合が33.8%となっています。



### 【小中学校別】

小中学校別に見ると、小学生・中学生ともに「あてはまる」が最も高く、「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた肯定的な回答は8割を超えています。

また、「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた否定的な回答の割合が、小学生に比べて中学生でやや高くなっているものの、大きな差はみられません。

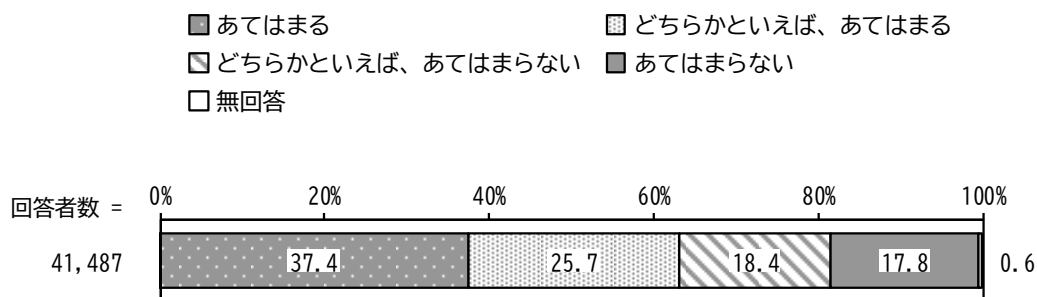




## 9 将来つきたい職業について、家の人と話をしますか。

### 【全体】

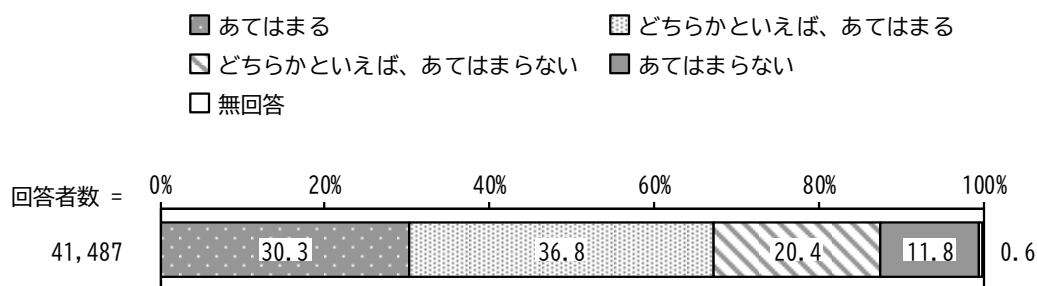
「あてはまる」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 25.7%、「どちらかといえば、あてはまらない」の割合が 18.4%となっています。



## 10 学校で学習したことをふだんの生活の中で活用できないか考えることがありますか。

### 【全体】

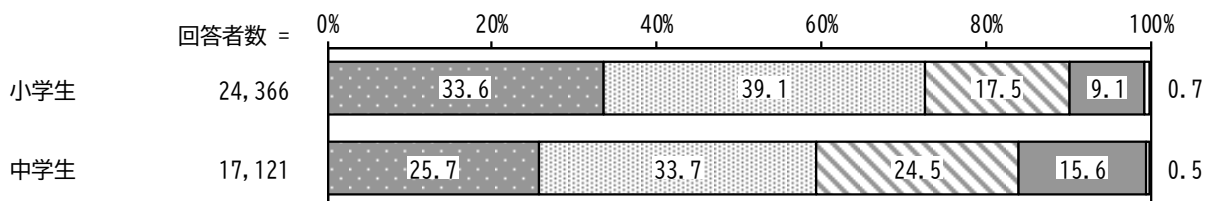
「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「あてはまる」の割合が 30.3%、「どちらかといえば、あてはまらない」の割合が 20.4%となっています。



### 【小中学校別】

小中学校別にみると、小学生、中学生ともに「どちらかといえば、あてはまる」が最も高く、小学生では、「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた肯定的な回答は 7 割を超えています。

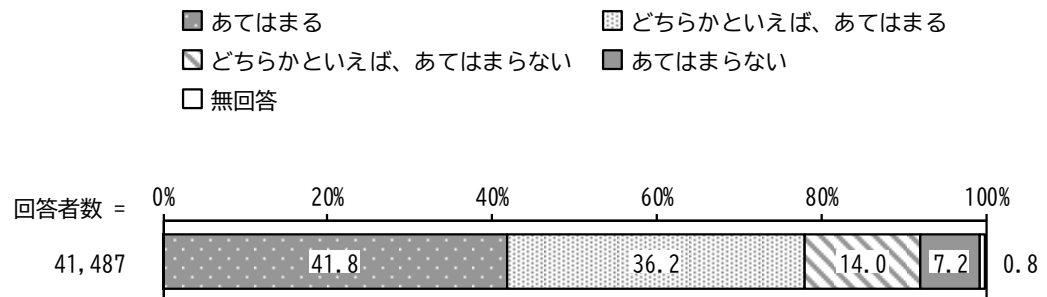
また、「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた否定的な回答の割合が、小学生に比べて中学生で 13.5 ポイント高くなっています。



## 11 学校では、自分のよいところを出す場面がありますか。

### 【全体】

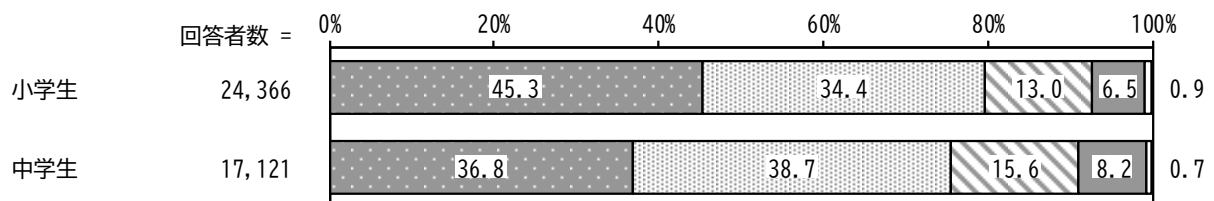
「あてはまる」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 36.2%、「どちらかといえば、あてはまらない」の割合が 14.0%となっています。



### 【小中学校別】

小中学校別にみると、小学生で「あてはまる」、中学生で「どちらかといえば、あてはまる」の割合が最も高く、「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた肯定的な回答は約 8 割となっています。

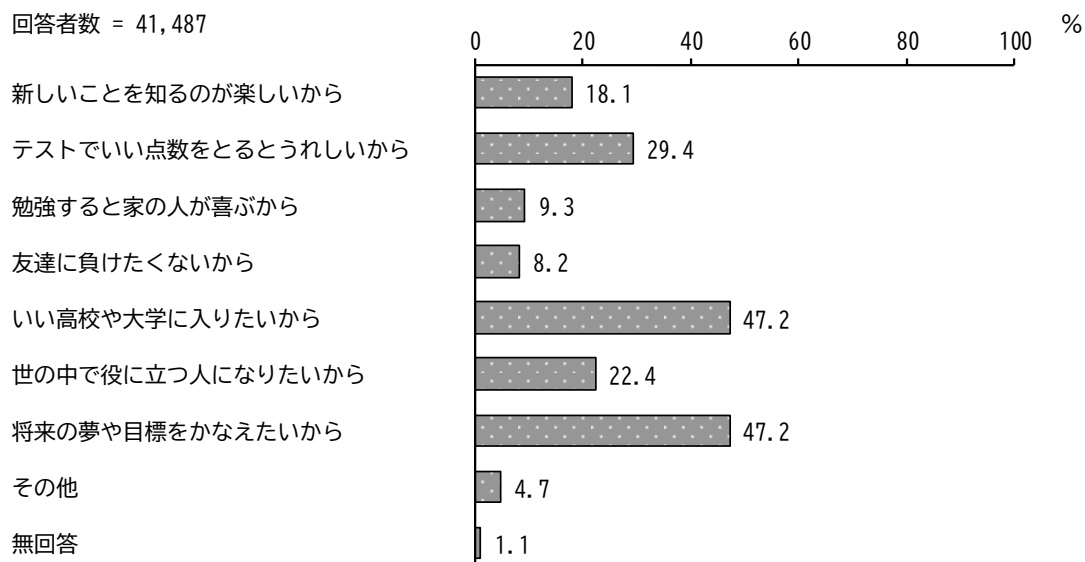
また、「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた否定的な回答の割合が、小学生に比べて中学生でやや多くなっているものの、大きな差はみられません。



## 12 勉強するのはどうしてだと思いますか（特にそう思うものを 2 つまで選びましょう）。

### 【全体】

「いい高校や大学に入りたいから」「将来の夢や目標をかなえたいから」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「テストでいい点数をとるとうれしいから」の割合が 29.4%となっています。



## 【小中学校・学年別】

小中学校別にみると、小学生で「将来の夢や目標をかなえたいから」、中学生で「いい高校や大学に入りたいから」の割合が最も高く、次いで小学生で「いい高校や大学に入りたいから」、中学生で「将来の夢や目標をかなえたいから」の割合が高くなっています。

学年別にみると、小学３年生で「新しいことを知るの楽しいから」の割合が高く、中学１年生で「いい高校や大学に入りたいから」の割合が高くなっています。

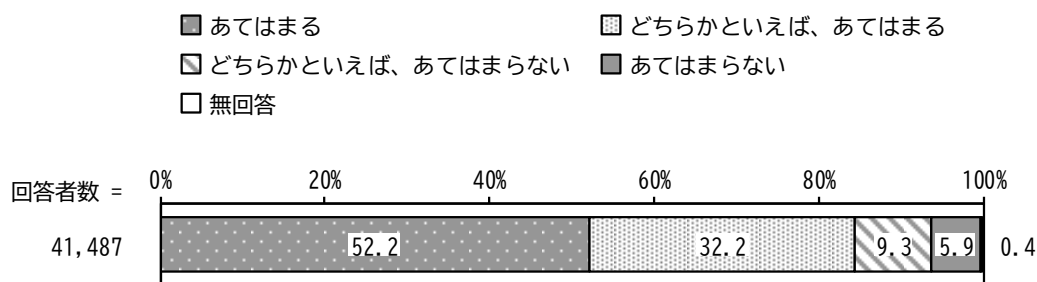
単位：％

区分	回答者数 (件)	新しいことを 知るの楽しいから	テストでいい点数を とるとうれしいから	勉強すると家の人が 喜ぶから	友達に負けたくない から	いい高校や大学に 入りたいから	世の中で役に立つ 人になりたいから	将来の夢や目標を かなえたいから	その他	無回答
全 体	41,487	18.1	29.4	9.3	8.2	47.2	22.4	47.2	4.7	1.1
小学生	24,366	21.7	26.1	8.7	7.8	42.5	26.9	51.4	4.6	0.9
小学３年生	5,885	26.1	28.8	11.8	7.7	43.0	25.2	46.4	3.2	1.0
小学４年生	6,150	21.9	24.8	8.3	7.7	40.8	28.4	53.0	5.1	1.0
小学５年生	6,019	19.7	25.9	7.7	7.8	42.6	26.9	53.8	4.7	0.8
小学６年生	6,312	19.4	25.1	6.9	8.2	43.6	26.9	52.1	5.5	0.9
中学生	17,121	13.0	34.0	10.1	8.7	54.0	16.0	41.2	4.7	1.4
中学１年生	5,646	12.4	32.3	9.7	9.2	55.1	17.3	43.3	5.2	1.3
中学２年生	5,700	12.1	35.0	11.3	8.5	54.9	14.8	39.7	4.5	1.6
中学３年生	5,775	14.4	34.7	9.4	8.4	51.9	16.0	40.7	4.4	1.4

## 13 学校に通うのが楽しいですか。

### 【全体】

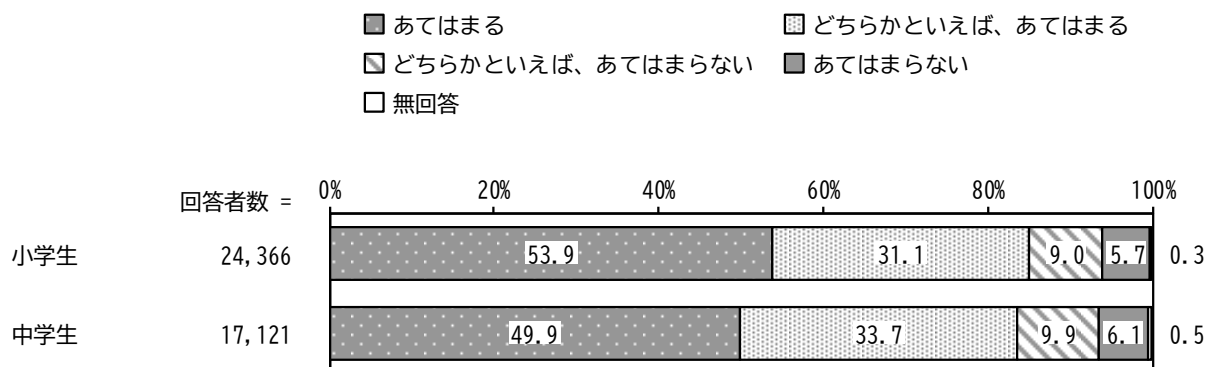
「あてはまる」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 32.2%となっています。



### 【小中学校別】

小中学校別に見ると、小学生、中学生ともに「あてはまる」が最も高く、「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた肯定的な回答が8割を超えています。

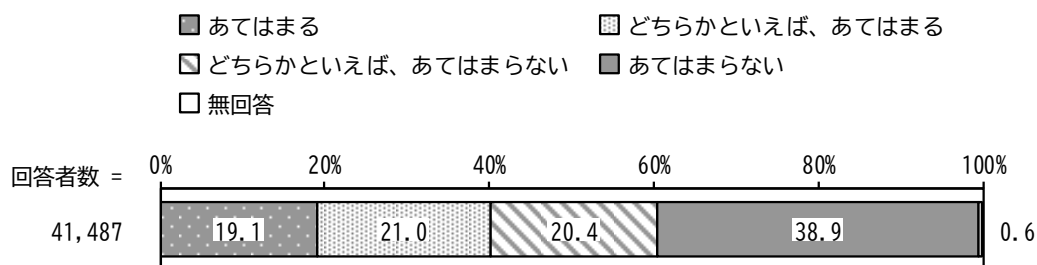
また、「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた否定的な回答の割合が、小学生に比べて中学生でやや多くなっているものの、大きな差はみられません。



## 14 学校に通っていて、不安に思うことはありますか。

### 【全体】

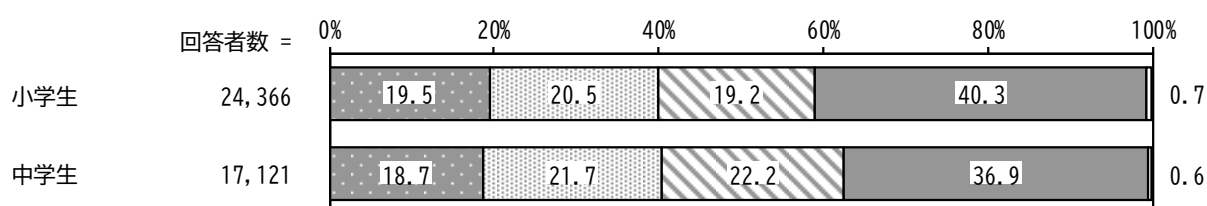
「あてはまらない」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 21.0%、「どちらかといえば、あてはまらない」の割合が 20.4%となっています。



### 【小中学校別】

小中学校別に見ると、小学生・中学生ともに「あてはまらない」が最も高く、「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた否定的な回答をした児童生徒は約6割となっています。

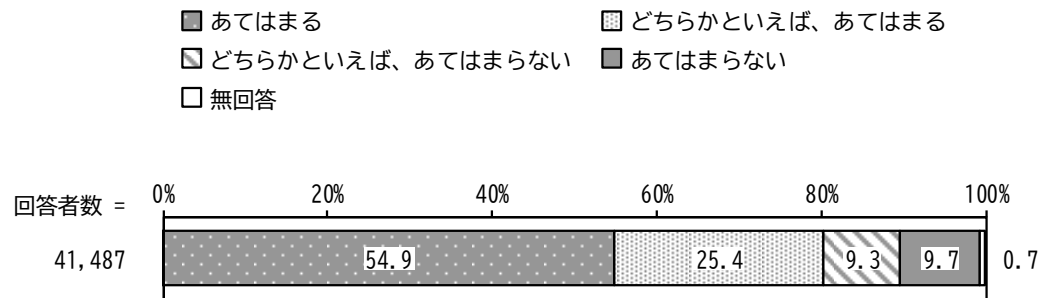
また、「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」と回答した児童生徒の割合は、小学生に比べて中学生でやや多くなっているものの、大きな差はみられません。



15 いじめられたり、いじめを見たりしたときに、先生や家族、友達、相談できる所などに相談することができますか。

【全体】

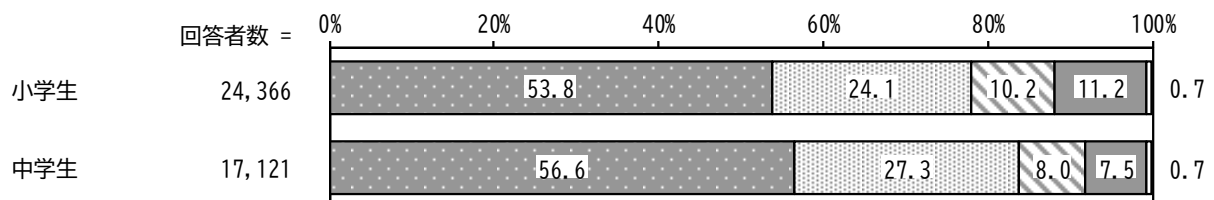
「あてはまる」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 25.4%となっています。約 80%の児童生徒が、「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた肯定的な回答をしています。



【小中学校別】

小中学校別にみると、小学生・中学生ともに「あてはまる」が最も高く、肯定的な回答はどちらも約 8 割となっています。

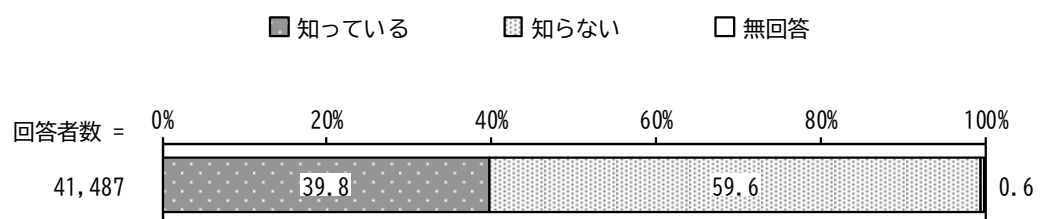
また、「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた否定的な回答の割合が、中学生に比べて小学生で 5.9 ポイント高くなっています。



16 学校に行きたくても行きづらいとき、学校以外で過ごせる場所があることを知っていますか。（教育支援教室（スプリングポート、ユーアイルーム）など）

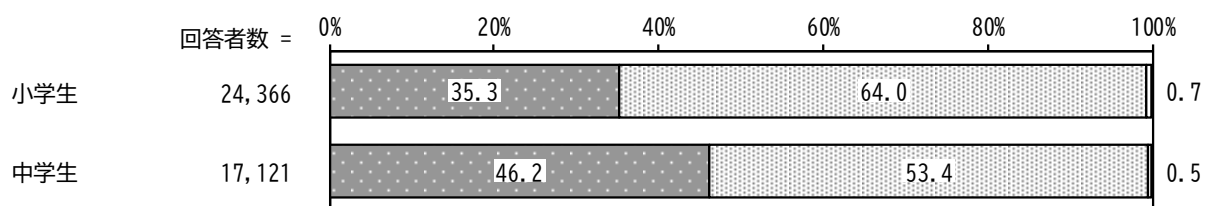
【全体】

「知っている」の割合が 39.8%、「知らない」の割合が 59.6%となっています。



## 【小中学校別】

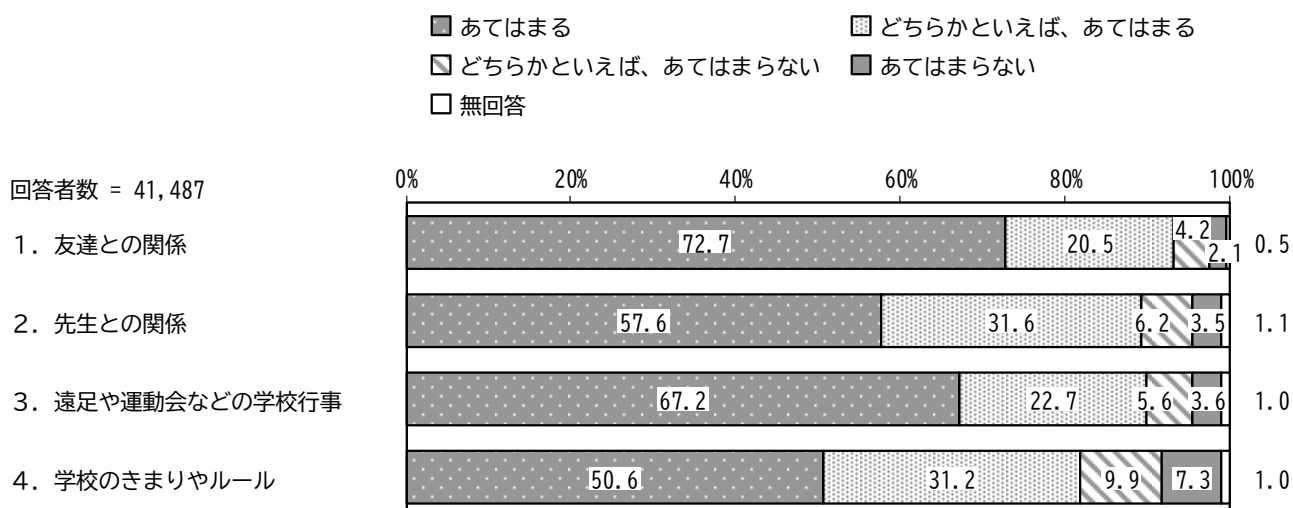
小中学校別にみると、小学生、中学生ともに「知らない」の割合が高く、中学生に比べて小学生で多く、10.6 ポイント高くなっています。



## 17 学校生活に関する次のようなことに、満足していますか。

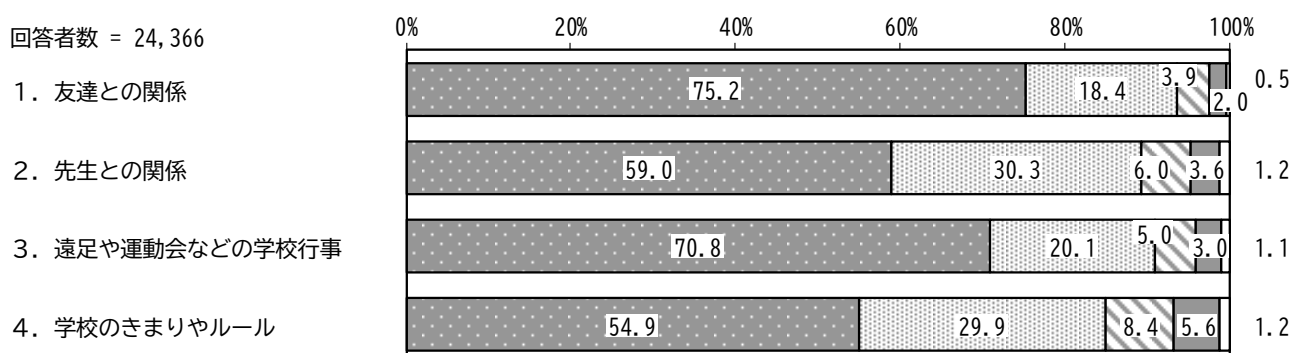
### 【全体】

「あてはまる」の割合は『1. 友達との関係』が最も高く、次いで、『3. 遠足や運動会などの学校行事』が高くなっています。



### 【小学生】

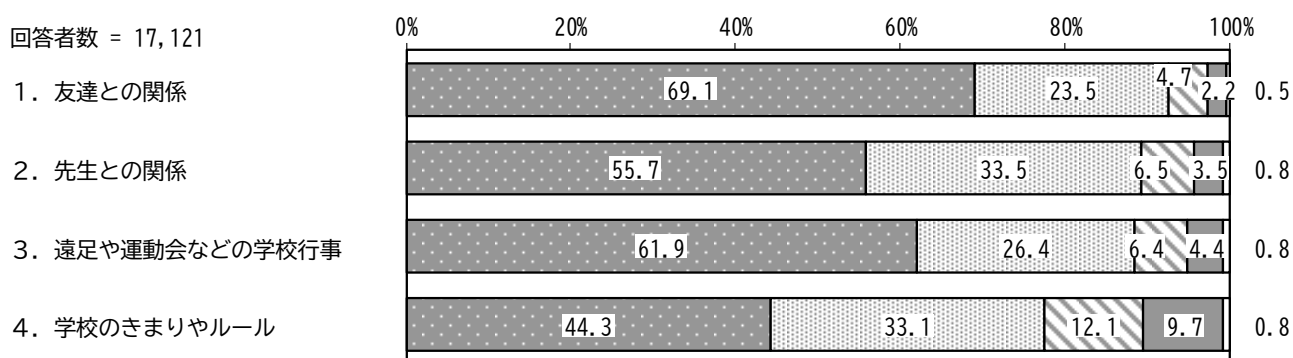
「あてはまる」の割合は『1. 友達との関係』が最も高く、次いで、『3. 遠足や運動会などの学校行事』が高くなっています。



## 【中学生】

「あてはまる」の割合は『1. 友達との関係』が最も高くなっています。一方、『4. 学校のきまりやルール』で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 17,121

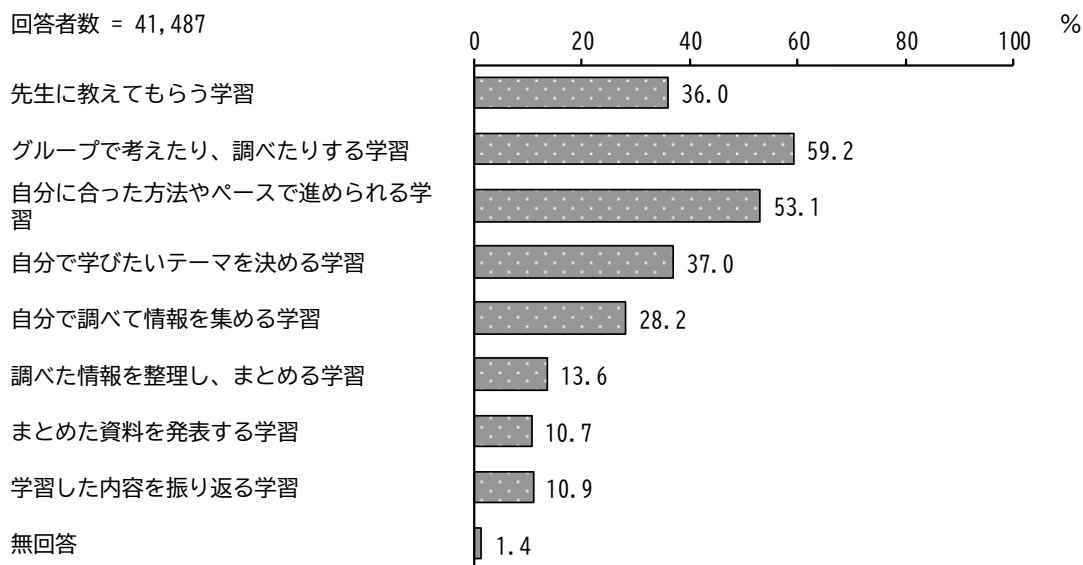


18 次のような学校での学習の中で、好きな学習を3つ選びましょう。

## 【全体】

「グループで考えたり、調べたりする学習」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「自分に合った方法やペースで進められる学習」の割合が 53.1%、「自分で学びたいテーマを決める学習」の割合が 37.0%となっています。

回答者数 = 41,487



## 【小中学校・学年別】

小中学校別にみると、小学生では「グループで考えたり、調べたりする学習」、中学生では「自分に合った方法やペースで進められる学習」の割合が高くなっています。

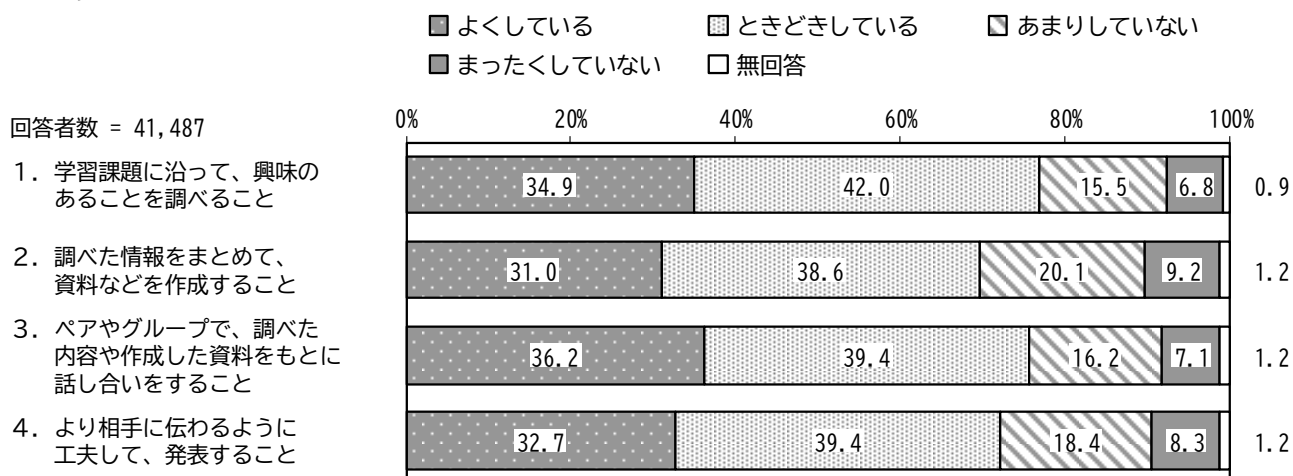
単位：％

区分	回答者数（件）	先生に教えてもらう学習	グループで考えたり、調べたりする学習	自分に合った方法やペースで進められる学習	自分で学びたいテーマを決める学習	自分で調べて情報を集める学習	調べた情報を整理し、まとめる学習	まとめた資料を発表する学習	学習した内容を振り返る学習	無回答
全 体	41,487	36.0	59.2	53.1	37.0	28.2	13.6	10.7	10.9	1.4
小学生	24,366	37.5	63.0	49.9	39.9	29.5	14.1	13.5	11.6	1.0
小学３年生	5,885	49.4	63.2	45.4	40.9	26.0	12.9	13.2	16.8	0.8
小学４年生	6,150	37.7	63.2	49.0	41.8	31.0	13.6	14.6	10.7	1.0
小学５年生	6,019	30.8	64.4	50.6	40.6	32.1	14.8	15.0	9.5	1.0
小学６年生	6,312	32.7	61.2	54.2	36.6	29.1	15.1	11.4	9.5	1.3
中学生	17,121	33.9	53.8	57.6	32.9	26.3	12.8	6.6	9.9	1.9
中学１年生	5,646	32.3	56.0	57.5	35.7	26.9	13.3	7.5	10.0	1.9
中学２年生	5,700	33.1	53.8	57.8	32.0	26.5	12.6	6.5	9.2	2.0
中学３年生	5,775	36.1	51.5	57.6	30.9	25.4	12.3	5.8	10.6	1.7

## 19 授業でパソコンやタブレットなどを使って、次のようなことにどれくらい取り組んでいますか。

### 【全体】

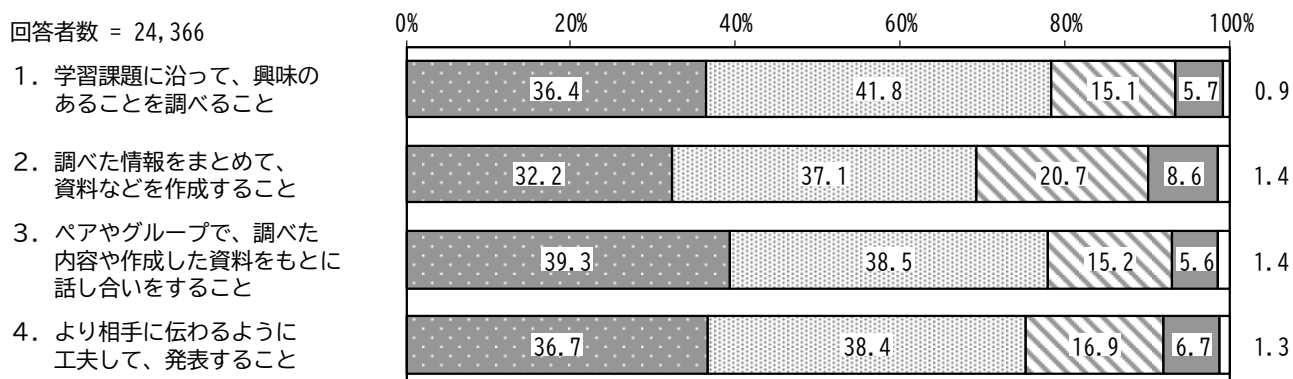
『1. 学習課題に沿って、興味のあることを調べること』、『3. ペアやグループで、調べた内容や作成した資料をもとに話し合いをすること』で、「よくしている」と「ときどきしている」を合わせた肯定的な回答の割合が高くなっています。





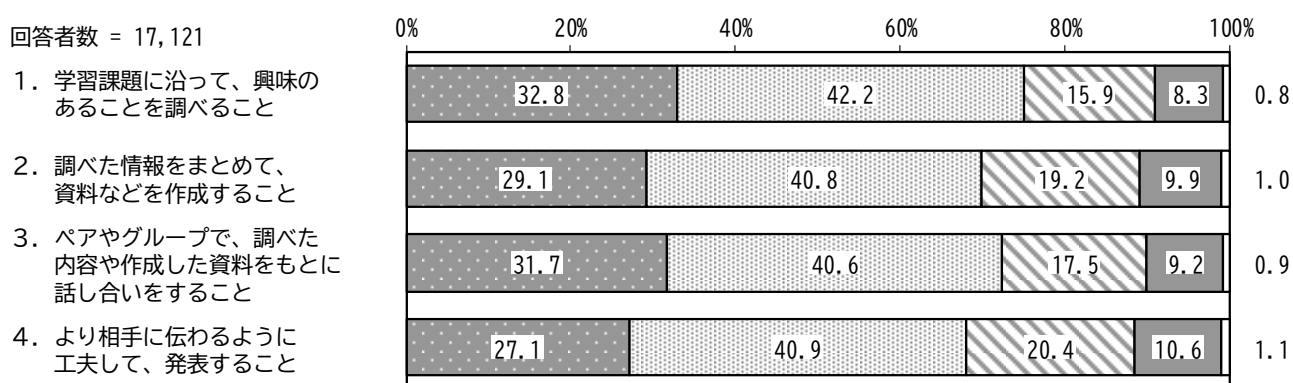
## 【小学生】

『1. 学習課題に沿って、興味のあることを調べること』、『3. ペアやグループで、調べた内容や作成した資料をもとに話し合いをすること』で、肯定的な回答の割合が多く、『2. 調べた情報をまとめて、資料などを作成すること』で否定的な回答の割合が高くなっています。



## 【中学生】

『2. 調べた情報をまとめて、資料などを作成すること』、『4. より相手に伝わるように工夫して、発表すること』で、否定的な回答の割合が高くなっています。



## 5) 今後、パソコンやタブレットなどを使ってどのように勉強したいと思いますか（自由に書きましょう）。

### 【小学生】主な意見

- ・調べたことをまとめる
- ・タイピングの練習をする
- ・パワーポイントでプレゼン資料などを作る
- ・いろいろなサイトで情報を集める
- ・ドリルパークを使って勉強する

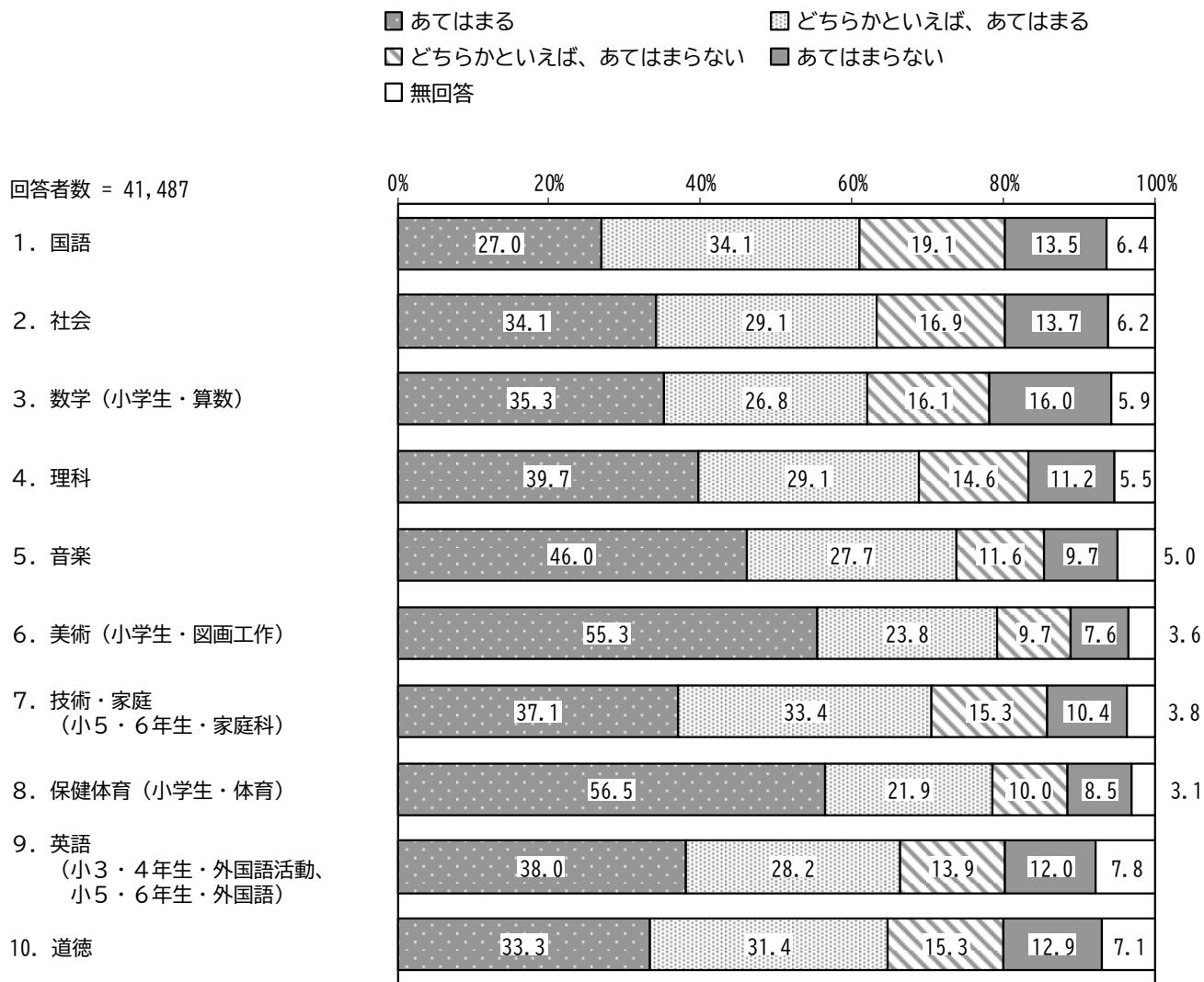
### 【中学生】主な意見

- ・自分の意見や調べたことを共有する
- ・問題を解く
- ・パワーポイントなどを活用して発表する資料を作る
- ・分からないことを調べる
- ・ドリルパークを使って勉強する

## 20 次の教科や活動の時間は、好きですか。

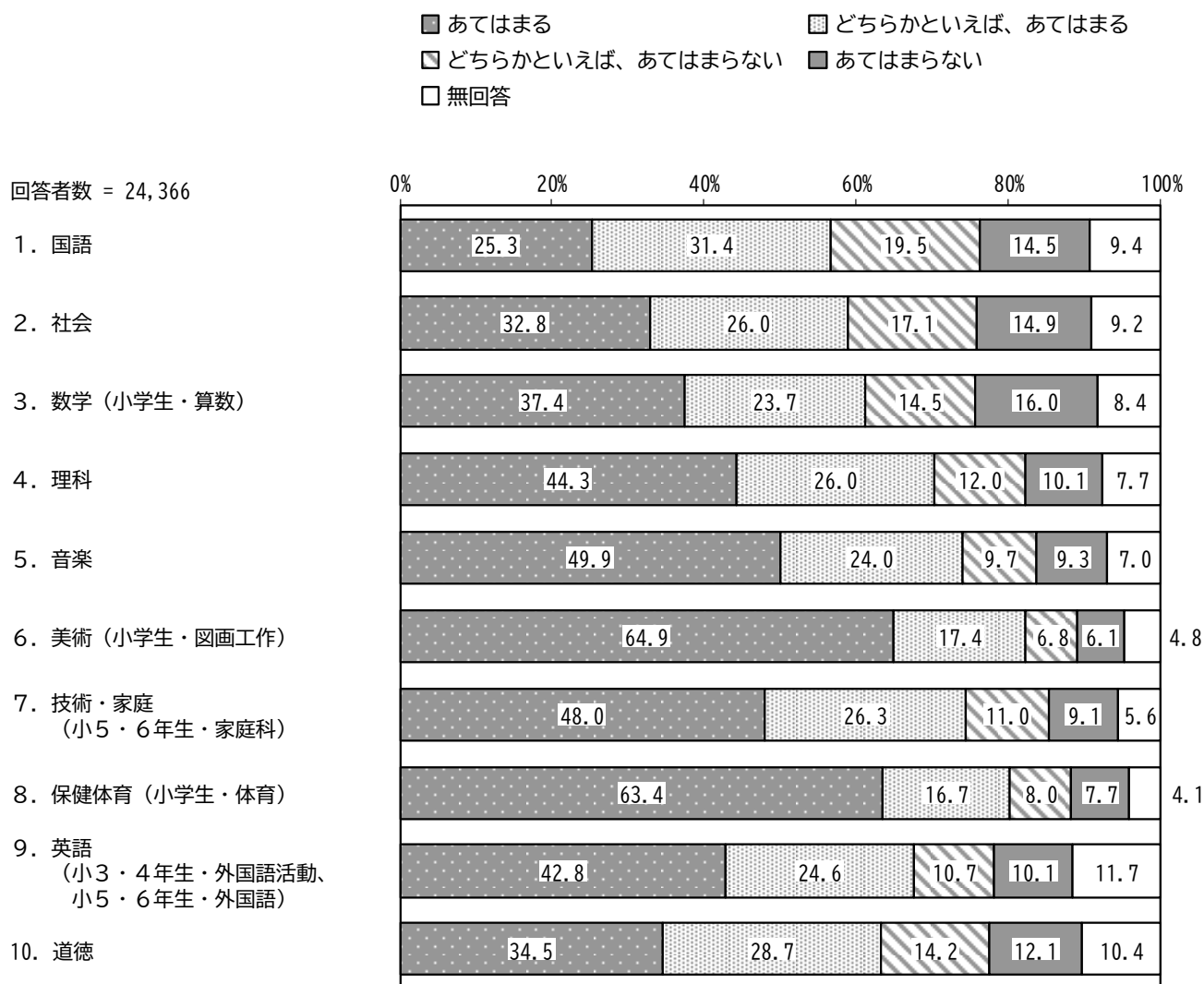
### 【全体】

「あてはまる」の割合は、『8. 保健体育（小学生・体育）』が最も高く、次いで『6. 美術（小学生・図画工作）』、『5. 音楽』となっています。「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた否定的な回答の割合について、『1. 国語』が最も高くなっています。



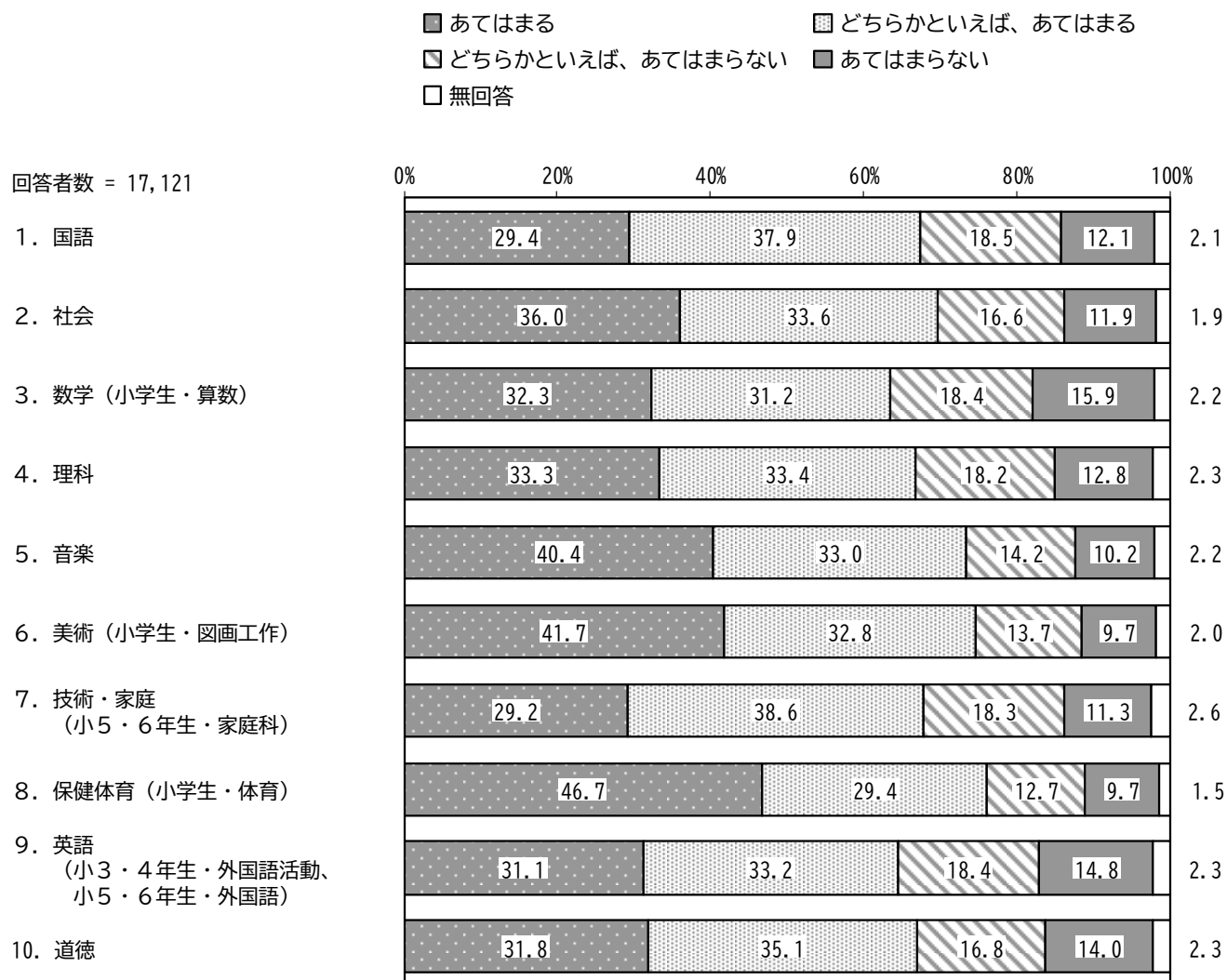
## 【小学生】

「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた肯定的な回答の割合について、『6. 美術（小学生・図画工作）』が最も高く、次いで『8. 保健体育（小学生・体育）』となっています。



【中学生】

「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた肯定的な回答の割合について、『8. 保健体育（小学生・体育）』が最も高く、次いで『6. 美術（小学生・図画工作）』となっています。



21 今通っている学校を良くするためには、どうすればいいと思いますか（自由に入力しましょう）。

【小学生】主な意見

- ・学校のルールを守る
- ・いじめやけんかをなくす
- ・元気で明るいあいさつをする
- ・他学年との交流を増やす
- ・学校のルールを守って楽しく過ごす

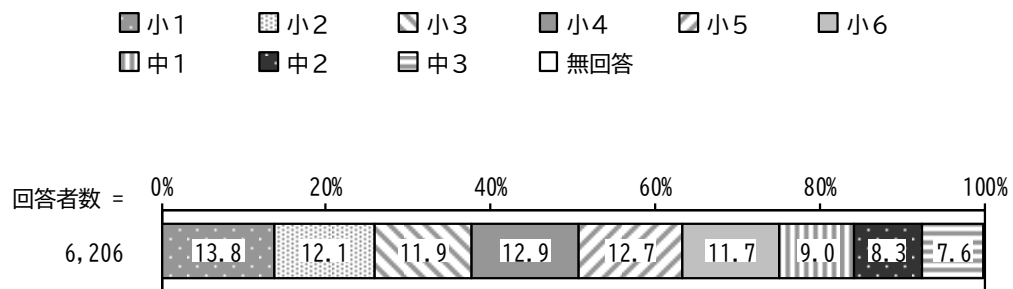
【中学生】主な意見

- ・ルールや校則を守る
- ・いじめをなくす
- ・行事を増やして他学年と交流する
- ・体育館にエアコンをつける
- ・過ごしやすい環境・勉強ができる環境を作る
- ・先生や生徒の意見を聞く・取り入れる
- ・一人一人がよく考えて行動する
- ・自転車での登校を許可する

## Ⅳ 小中学生保護者調査の結果

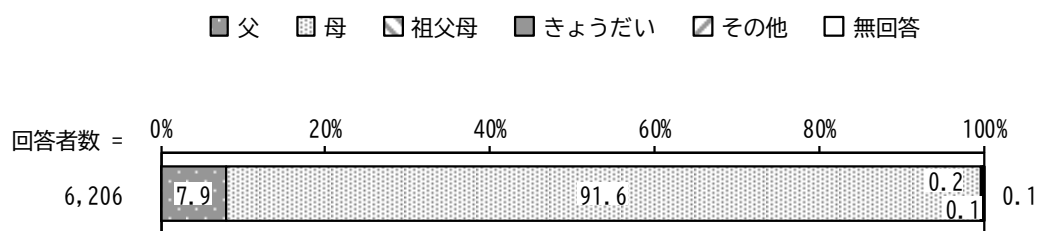
### 1 お子様の学年をお答えください。

「小 1」の割合が 13.8%と最も高く、次いで「小 4」の割合が 12.9%、「小 5」の割合が 12.7%となっています。



### 2 お子様からみた続柄をお答えください。

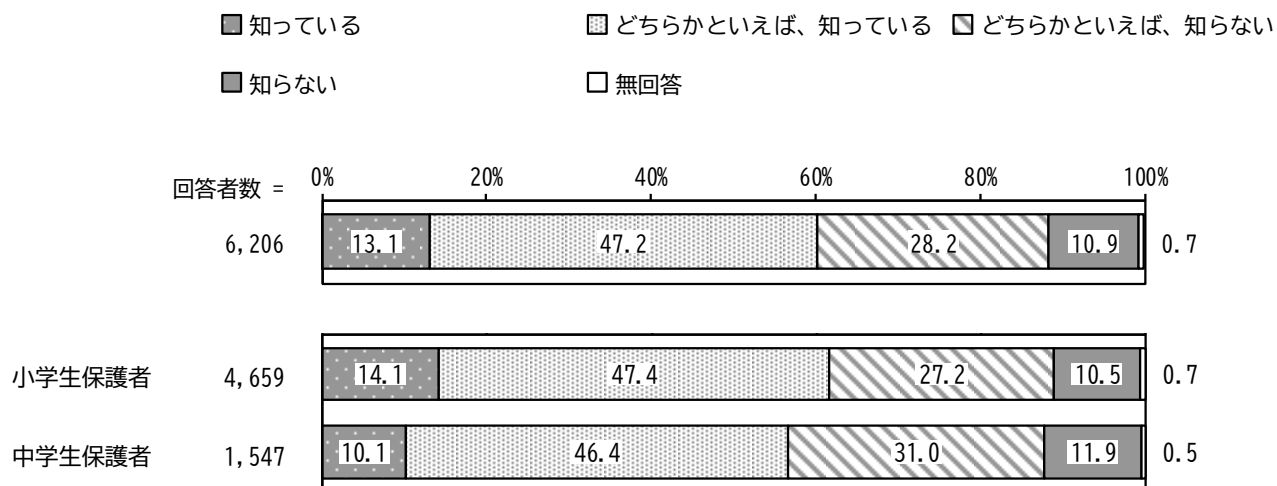
「母」の割合が 91.6%と最も高くなっています。



### 3 お子様の通われている学校の教育目標や教育方針を知っていますか。

「どちらかといえば、知っている」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば、知らない」の割合が 28.2%、「知っている」の割合が 13.1%となっています。

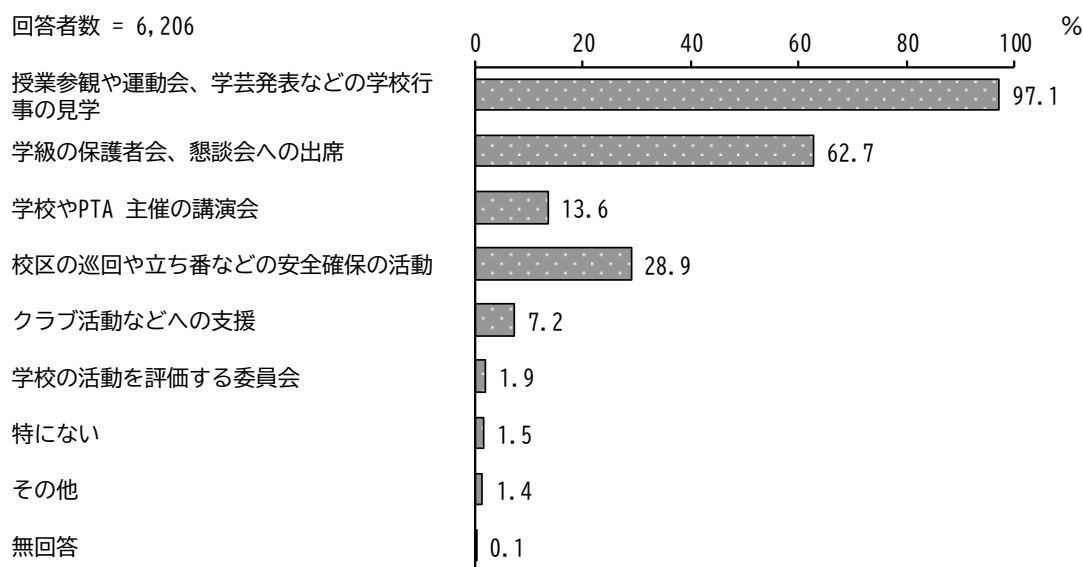
学年別にみると、「どちらかといえば、知らない」、「知らない」と否定的な回答の割合が、小学生保護者は 37.7%、中学生保護者は、42.9%となっています。



4 今までに参加したことのあるお子様の学校の行事や活動をお答えください。  
(複数選択可)

【全体】

「授業参観や運動会、学芸発表などの学校行事の見学」の割合が 97.1%と最も高く、次いで「学級の保護者会、懇談会への出席」の割合が 62.7%、「校区の巡回や立ち番などの安全確保の活動」の割合が 28.9%となっています。



【こどもの学年別】

こどもの学年別にみると、中学生保護者で「クラブ活動などへの支援」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	授業参観や運動会、学芸発表などの学校行事の見学	学級の保護者会、懇談会への出席	学校やPTA 主催の講演会	校区の巡回や立ち番などの安全確保の活動	クラブ活動などへの支援	学校の活動を評価する委員会	特にない	その他	無回答
全 体	6,206	97.1	62.7	13.6	28.9	7.2	1.9	1.5	1.4	0.1
小学生保護者	4,659	99.4	66.3	14.0	32.6	1.8	1.9	0.3	1.6	—
中学生保護者	1,547	90.0	51.6	12.3	17.6	23.4	1.7	5.1	0.6	0.1

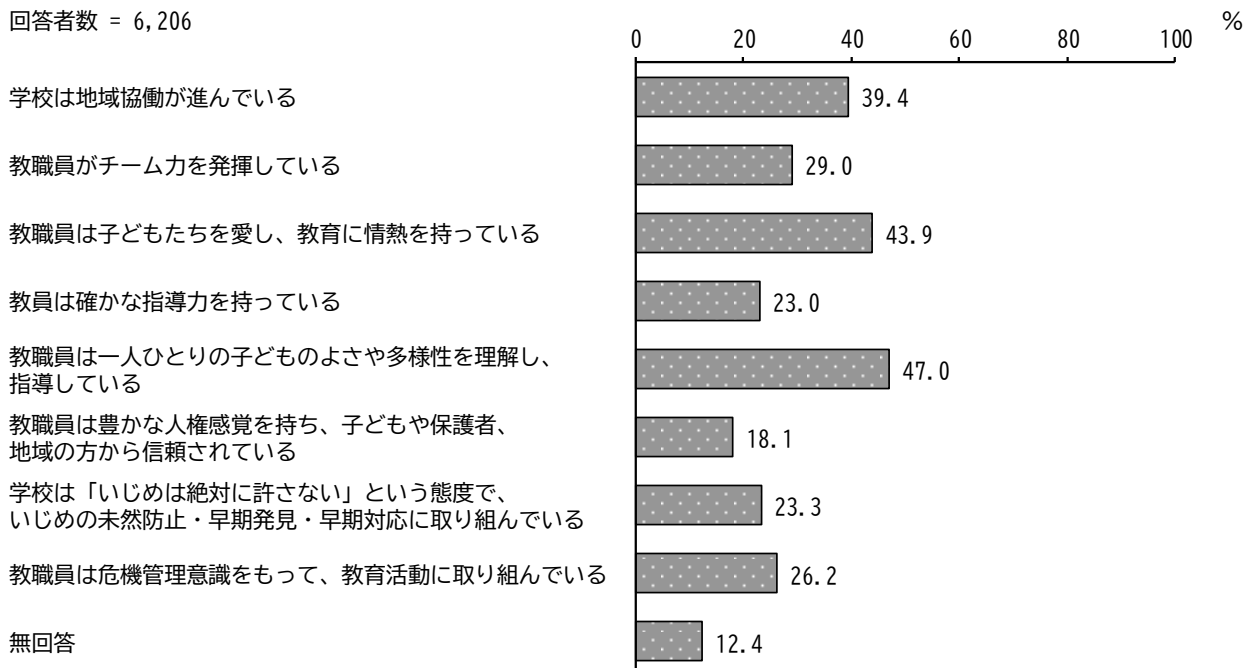


5 お子様が行われている学校・教員について、あてはまるものをご回答ください。  
(複数選択可)

【全体】

「教職員は一人ひとりのこどものよさや多様性を理解し、指導している」の割合が 47.0%と最も高く、次いで「教職員は子どもたちを愛し、教育に情熱を持っている」の割合が 43.9%、「学校は地域協働が進んでいる」の割合が 39.4%となっています。

回答者数 = 6,206



【こどもの学年別】

こどもの学年別にみると、小学生保護者で「教職員は一人ひとりのこどものよさや多様性を理解し、指導している」の割合が高くなっています。

単位：%

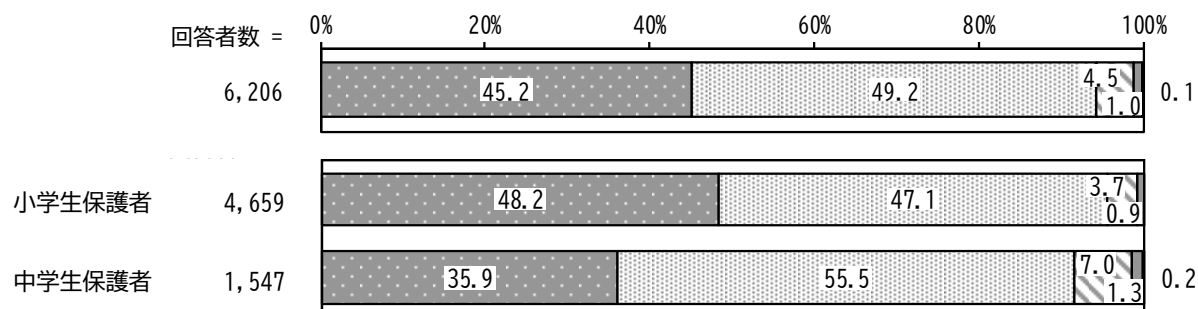
区分	回答者数(件)	学校は地域協働が進んでいる	教職員がチーム力を発揮している	教職員はこどもたちを愛し、教育に情熱を持っている	教員は確かな指導力を持っている	教職員は一人ひとりのこどものよさや多様性を理解し、指導している	教職員は豊かな人権感覚を持ち、こどもや保護者、地域の方から信頼されている	学校は「いじめは絶対に許さない」という態度で、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に取り組んでいる	教職員は危機管理意識をもって、教育活動に取り組んでいる	無回答
全 体	6,206	39.4	29.0	43.9	23.0	47.0	18.1	23.3	26.2	12.4
小学生保護者	4,659	42.0	29.9	46.6	24.9	49.8	19.7	23.7	26.6	10.8
中学生保護者	1,547	31.8	26.2	35.7	17.5	38.6	13.1	22.0	24.8	17.2

## 6 安心して、お子様を学校に通わせることができますか。

「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた肯定的な回答の割合が、94.4%となっています。

また、こどもの学年別にみると、小学生保護者では「あてはまる」の割合が最も高く、中学生保護者では「どちらかといえば、あてはまる」の割合が高くなっています。

■ あてはまる                      ■ どちらかといえば、あてはまる                      ■ どちらかといえば、あてはまらない  
■ あてはまらない                      □ 無回答



## 7 6の回答の理由を、可能な範囲でお答えください。（自由記述）

「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と答えた方の主な意見

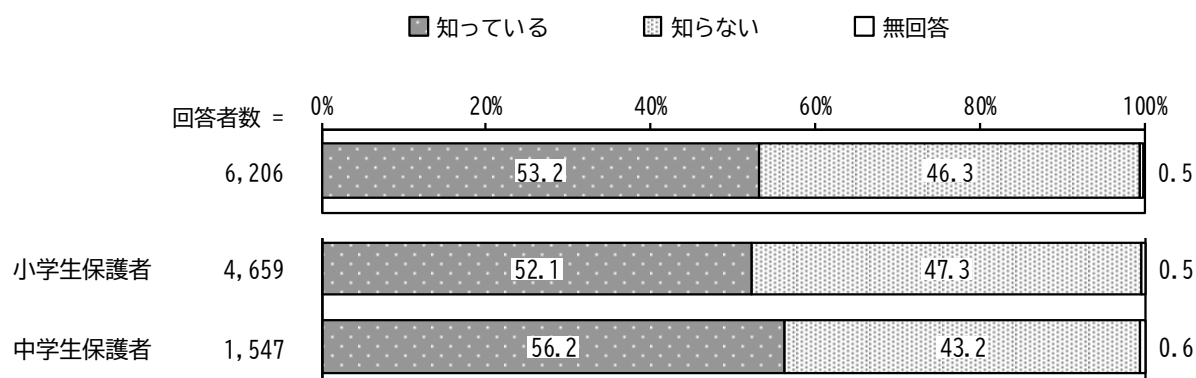
- ・登下校時に地域の見守り隊の方がいるので安心
- ・こどもが毎日楽しそうに学校に通っているため
- ・担任の先生方に相談すればすぐに対応してくれるため信頼している

「どちらかといえば、あてはまらない」「あてはまらない」と答えた方の主な意見

- ・授業中に騒がしい生徒がいる
- ・こどもが学校へ行くのを嫌がる
- ・登下校時の安全面が不安である

## 8 お子様が学校に通うことが不安になった時に、学校以外で過ごせる場として、教育支援教室（スプリングポート、ユアイルーム）やフリースクールなどの民間施設があることを知っていますか。

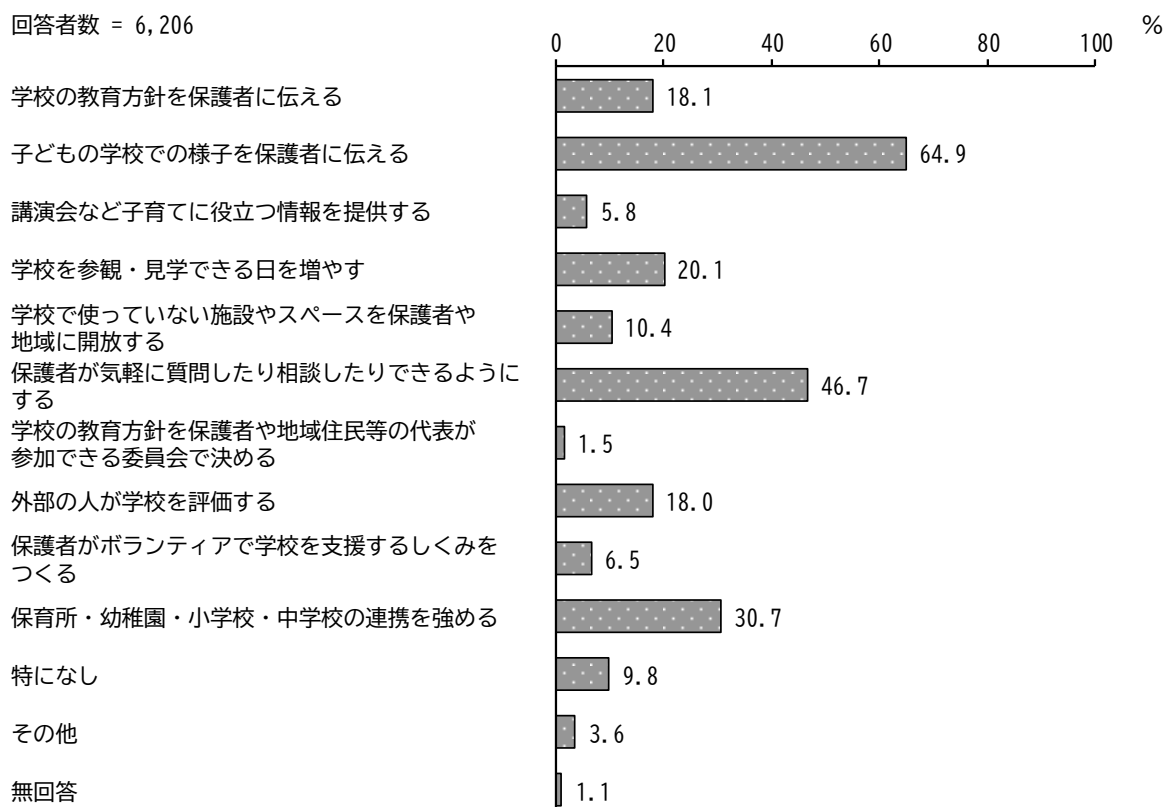
「知っている」の割合が 53.2%、「知らない」の割合が 46.3%となっています。約半数の保護者が、これらの施設の存在を「知っている」と回答しています。



## 9 お子様の通われている学校や教育制度に望むことは何ですか。（複数選択可）

### 【全体】

「こどもの学校での様子を保護者に伝える」の割合が 64.9%と最も高く、次いで「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする」の割合が 46.7%、「保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携を強める」の割合が 30.7%となっています。



## 【こどもの学年別】

こどもの学年別にみると、全体に比べ、小学生保護者で「こどもの学校での様子を保護者に伝える」や「保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携を強める」の回答割合が高くなっています。

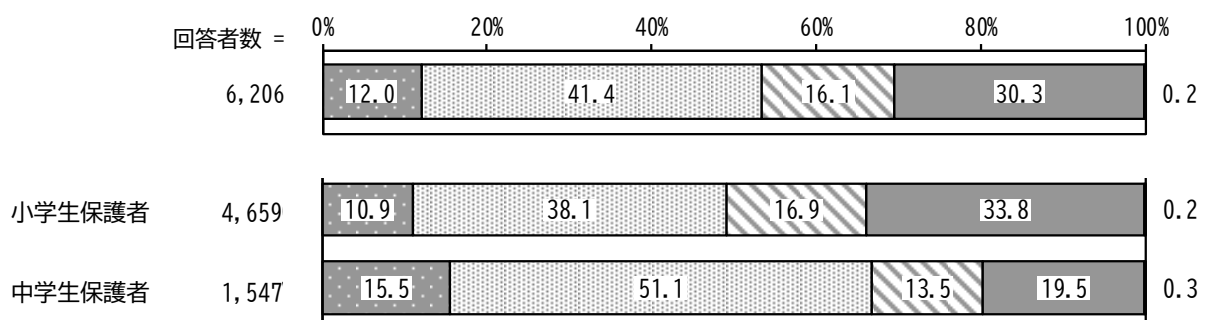
単位：％

区分	回答者数（件）	学校の教育方針を保護者に伝える	こどもの学校での様子を保護者に伝える	講演会など子育てに役立つ情報を提供する	学校を参観・見学できる日を増やす	学校で使っていない施設やスペースを保護者や地域に開放する	保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする	学校の教育方針を保護者や地域住民等の代表が参加できる委員会で決める	外部の人が学校を評価する	保護者がボランティアで学校を支援するしくみをつくる	保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携を強める	特になし	その他	無回答
全 体	6,206	18.1	64.9	5.8	20.1	10.4	46.7	1.5	18.0	6.5	30.7	9.8	3.6	1.1
小学生保護者	4,659	18.6	67.1	5.9	21.5	11.5	46.0	1.6	17.8	6.8	33.3	9.2	3.3	0.9
中学生保護者	1,547	16.6	58.2	5.5	15.8	6.9	48.8	1.2	18.6	5.7	22.7	11.9	4.3	1.7

## 10 お住まいの地域では、中学校区内の小中学校や地域が連携して教育活動を行っていると思いますか。

「どちらかといえば、そう思う」の割合が 41.4%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 30.3%、「どちらかといえば、そう思わない」の割合が 16.1%となっています。こどもの学年別にみると、中学生保護者で「どちらかといえば、そう思う」の割合が高くなっています。一方、小学生保護者では、「わからない」と回答した割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ▨ どちらかといえば、そう思わない ■ わからない □ 無回答



11 10 の回答の理由をお答えください。（自由記述）

「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」と答えた方の主な意見

- ・中学校の先生が小学校に来ることがある
- ・中学校の情報が小学校から入ってくる
- ・小学 6 年生が中学校へ見学に行く機会がある
- ・校区内の地域行事がある
- ・登下校時に見守り隊の方が見守ってくれる

「どちらかといえば、そう思わない」「わからない」と答えた方の主な意見

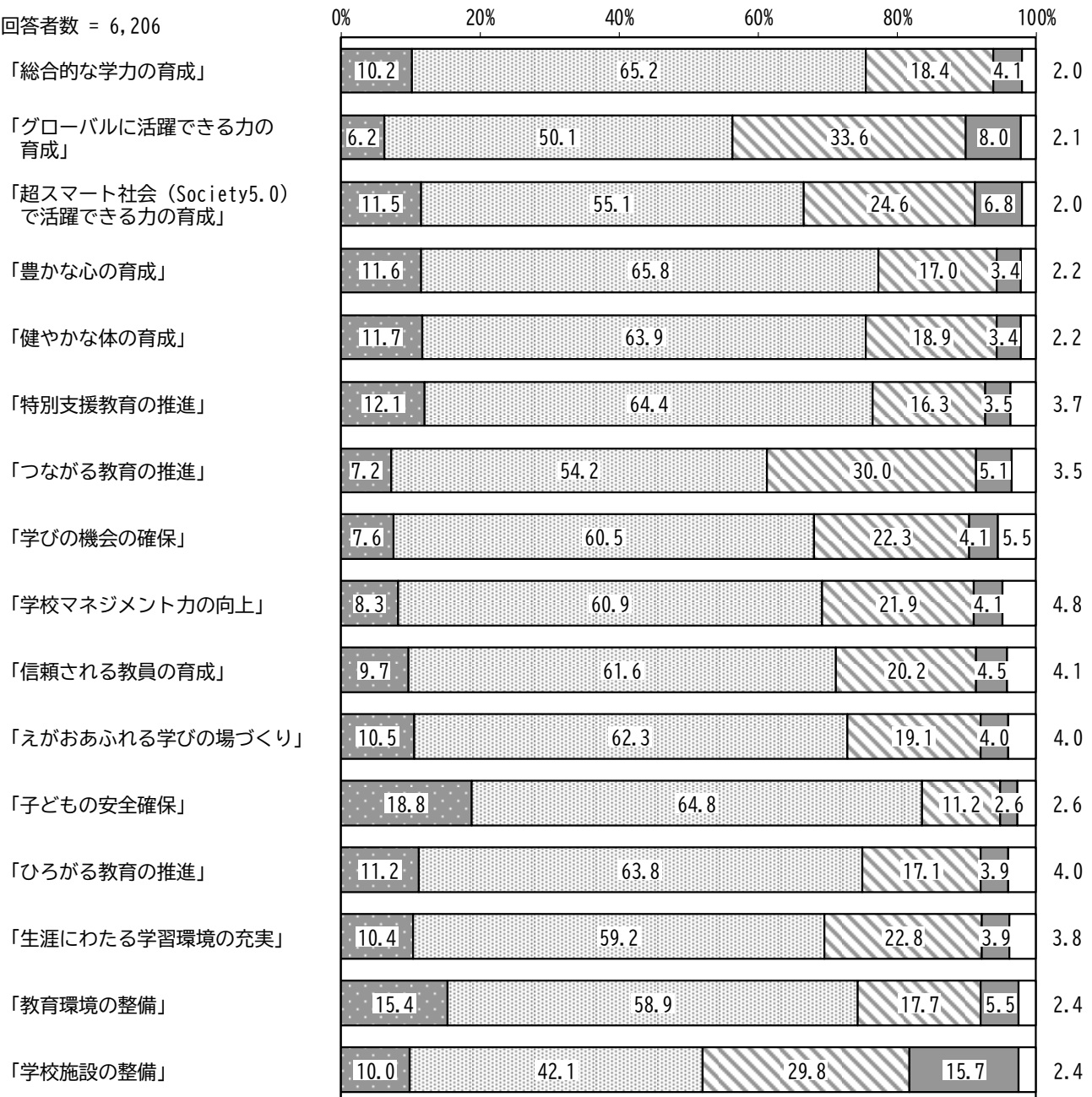
- ・情報が入ってこない
- ・小学校と中学校の交流が特にない
- ・連携して活動している様子を知らない

## 12 現在、教育委員会や学校が取り組んでいる以下の教育施策について、満足していますか。

「満足している」と「どちらかといえば、満足している」を合わせた肯定的な回答の割合が、『こどもの安全確保』で 83.6%と最も高く、次いで『豊かな心の育成』が 77.4%となっています。一方で、「どちらかといえば、満足していない」と「満足していない」を合わせた否定的な回答の割合が、『学校施設の整備』で 45.5%となっています。

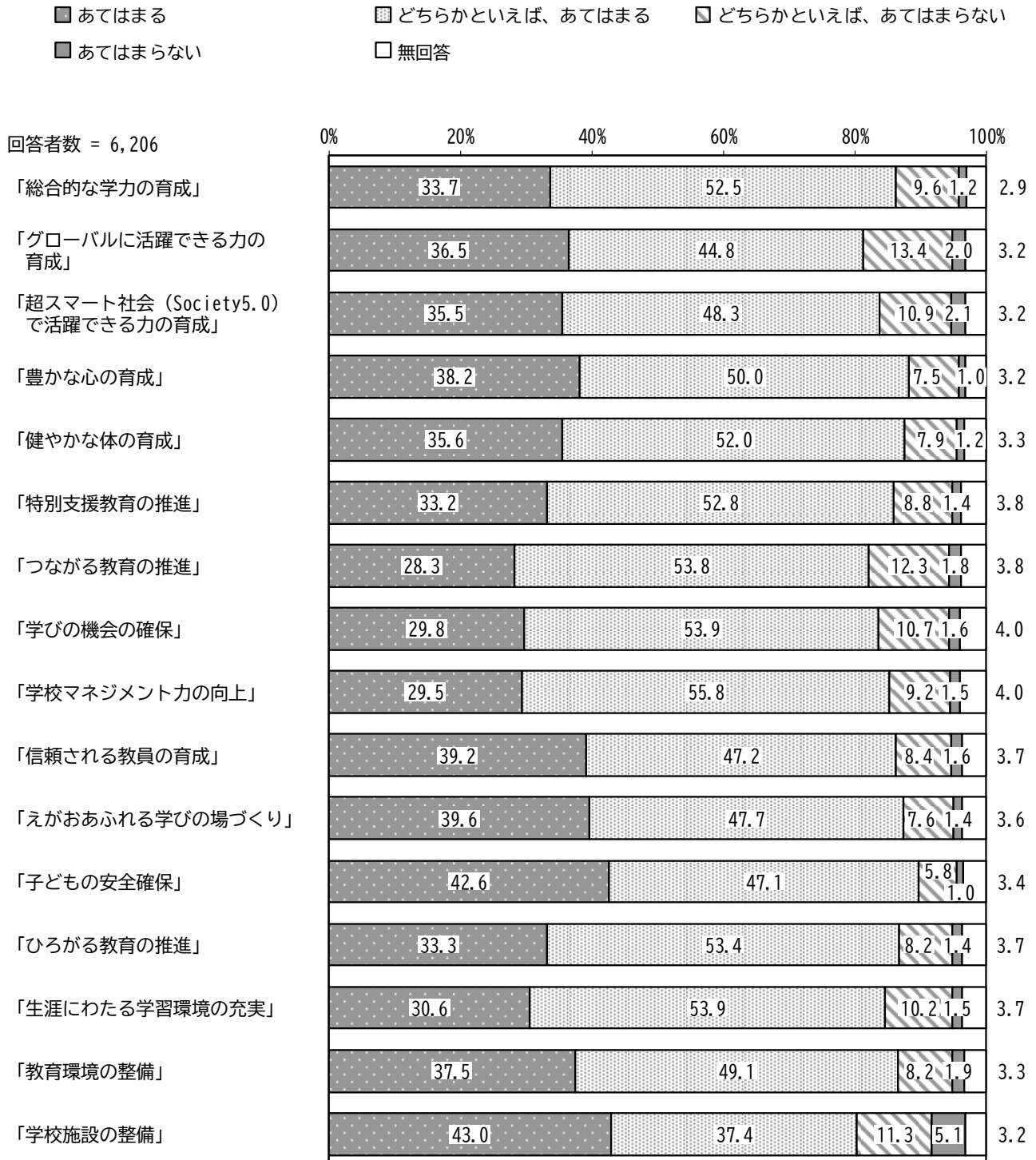
■ 満足している      ■ どちらかといえば、満足している      ■ どちらかといえば、満足していない  
■ 満足していない      □ 無回答

回答者数 = 6,206



13 現在、教育委員会や学校が取り組んでいる以下の教育施策について、今後これらの施策の必要性は高いと思いますか。

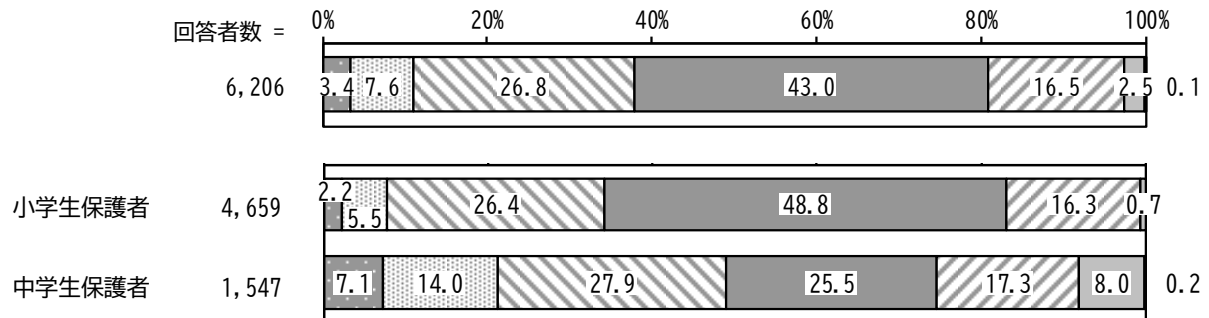
「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた肯定的な回答の割合が、『こどもの安全確保』で 89.7%と最も高く、次いで『豊かな心の育成』が 88.2%となっています。一方で、「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた否定的な回答の割合が、『学校施設の整備』で 16.4%となっています。



#### 14 お子様は、学校の宿題を含め、1日あたりどのくらい家庭学習をしていますか。

「30分以上、1時間よりも少ない」の割合が43.0%と最も高く、次いで「1時間以上、2時間よりも少ない」の割合が26.8%、「30分より少ない」の割合が16.5%となっています。こどもの学年別にみると、小学生保護者で「30分以上、1時間よりも少ない」の割合が高くなっています。

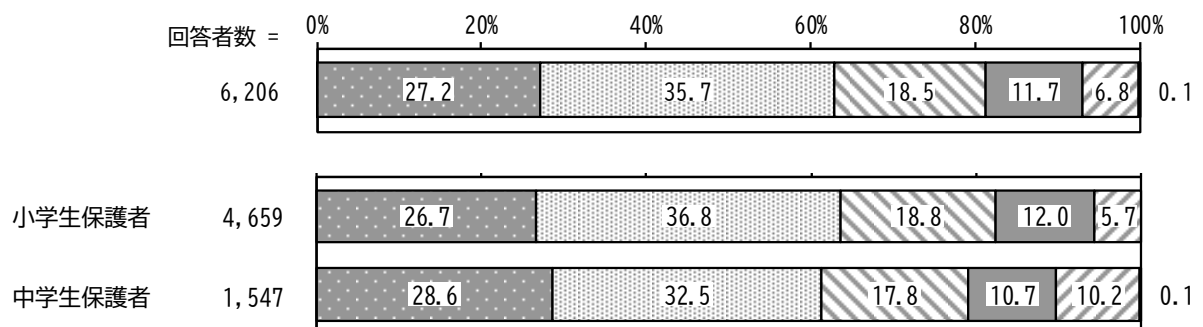
3時間以上
  2時間以上、3時間より少ない
  1時間以上、2時間より少ない  
 30分以上、1時間よりも少ない
  30分より少ない
  まったくしない  
 無回答



#### 15 お子様は、宿題などの家庭学習に自分から進んで取り組んでいますか。

「どちらかといえば、あてはまる」の割合が35.7%と最も高く、次いで「あてはまる」の割合が27.2%、「どちらともいえない」の割合が18.5%となっています。

あてはまる
  どちらかといえば、あてはまる
  どちらともいえない  
 どちらかといえば、あてはまらない
  あてはまらない
  無回答

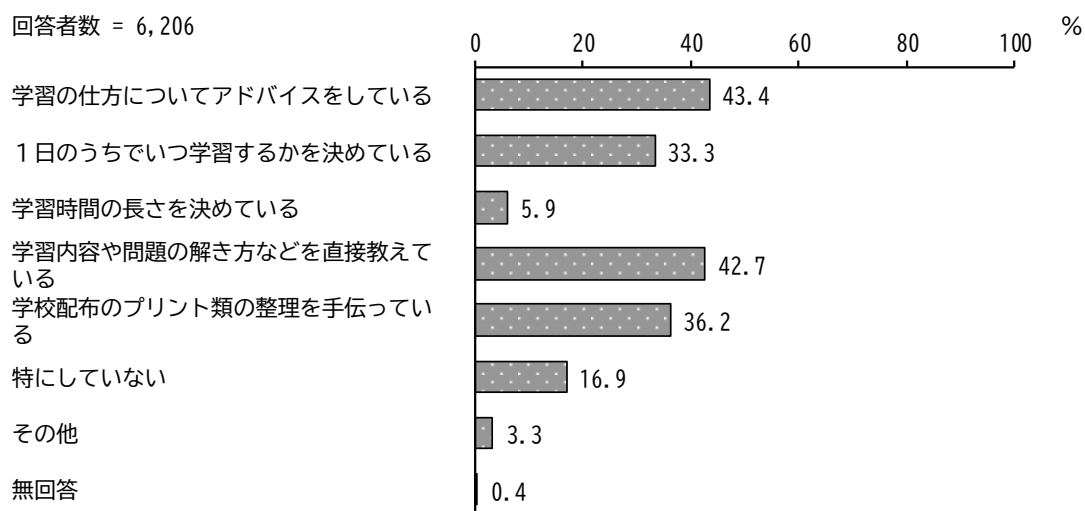




## 16 お子様の家庭学習に対して、どのようなサポートをしていますか。（複数選択可）

### 【全体】

「学習の仕方についてアドバイスをしている」の割合が 43.4%と最も高く、次いで「学習内容や問題の解き方などを直接教えている」の割合が 42.7%、「学校配布のプリント類の整理を手伝っている」の割合が 36.2%となっています。



### 【こどもの学年別】

こどもの学年別にみると、小学生保護者で、「学習内容や問題の解き方などを直接教えている」の割合が高くなっています。一方で、中学生保護者で「特にしていない」の割合が高くなっています。

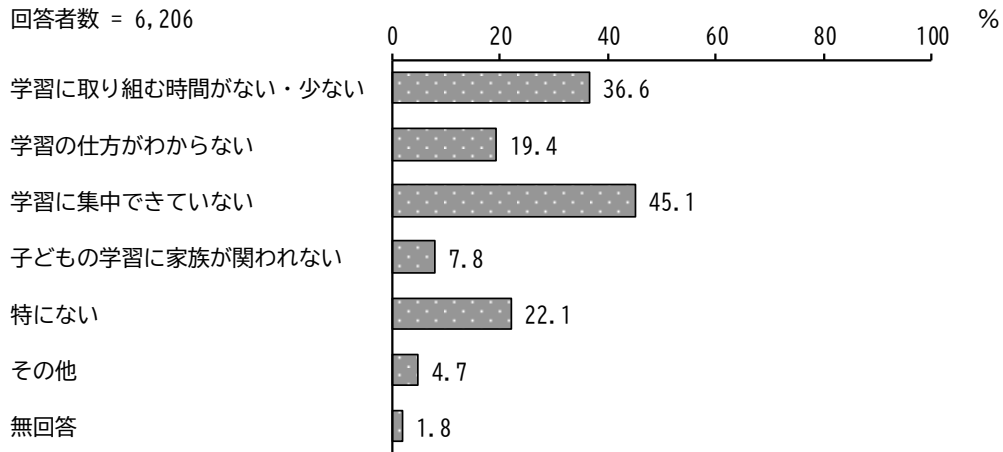
単位：%

区分	回答者数（件）	学習の仕方についてアドバイスをしている	1日のうちでいつ学習するかを決めている	学習時間の長さを決めている	学習内容や問題の解き方などを直接教えている	学校配布のプリント類の整理を手伝っている	特にしていない	その他	無回答
全 体	6,206	43.4	33.3	5.9	42.7	36.2	16.9	3.3	0.4
小学生保護者	4,659	44.6	39.2	6.1	49.6	41.4	11.6	2.9	0.3
中学生保護者	1,547	39.8	15.8	5.6	22.0	20.5	33.0	4.5	0.6

## 17 お子様の家庭学習に対して、課題だと思うことは何ですか。（複数選択可）

### 【全体】

「学習に集中できていない」の割合が 45.1%と最も高く、次いで「学習に取り組む時間がない・少ない」の割合が 36.6%、「特にない」の割合が 22.1%となっています。



### 【こどもの学年別】

こどもの学年別にみると、中学生保護者で「学習の仕方がわからない」の割合が高くなっています。

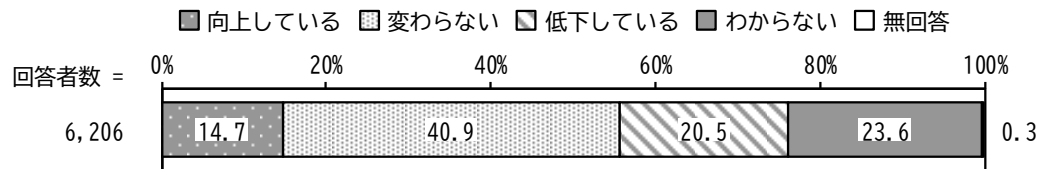
単位：%

区分	回答者数（件）	学習に取り組む時間がない・少ない	学習の仕方がわからない	学習に集中できていない	こどもの学習に家族が関われない	特にない	その他	無回答
全 体	6,206	36.6	19.4	45.1	7.8	22.1	4.7	1.8
小学生保護者	4,659	35.2	16.0	45.8	7.8	22.7	4.7	1.9
中学生保護者	1,547	40.7	29.6	43.2	7.8	20.4	4.7	1.5

## 18 近年の家庭の教育力について、どのように感じていますか。

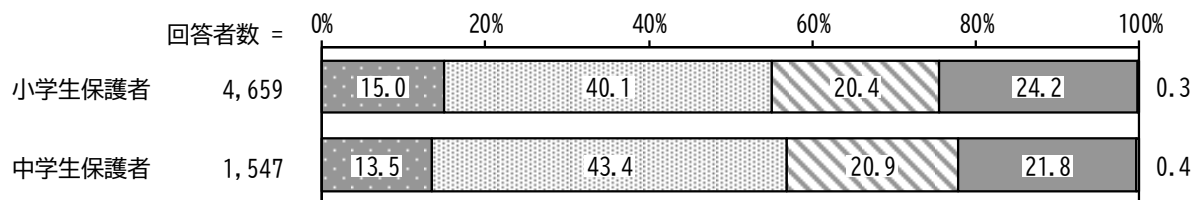
### 【全体】

「変わらない」の割合が 40.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 23.6%、「低下している」の割合が 20.5%となっています。



### 【こどもの学年別】

こどもの学年別にみると、大きな差はみられません。



## 19 (18 で低下していると回答した場合)

近年の家庭の教育力の低下は、どのようなことが原因だと思いますか。(自由記述)

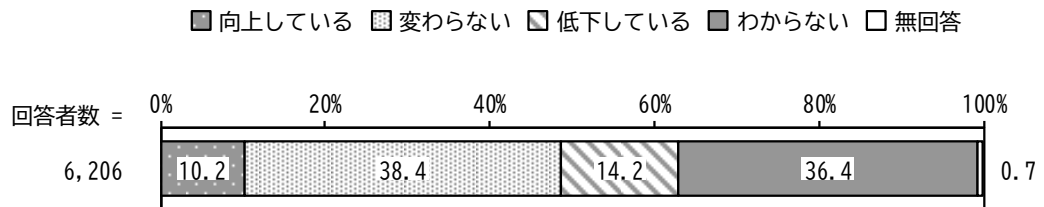
### 主な意見

- ・共働きのため、子どもと関わる時間が少ない
- ・仕事が忙しい
- ・塾に頼っている
- ・スマホの普及により、ゲームや YouTube の時間が長くなっている

## 20 近年の地域の教育力について、どのように感じていますか。

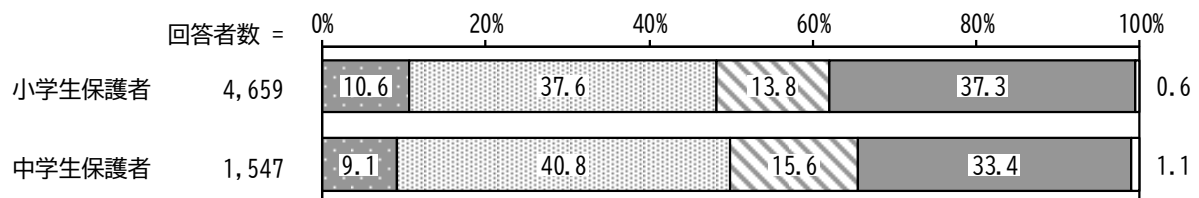
### 【全体】

「変わらない」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 36.4%、「低下している」の割合が 14.2%となっています。



### 【こどもの学年別】

こどもの学年別にみると、大きな差はみられません。



## 21 (20 で低下していると回答した場合)

近年の地域の教育力の低下は、どのようなことが原因だと思いますか。(自由記述)

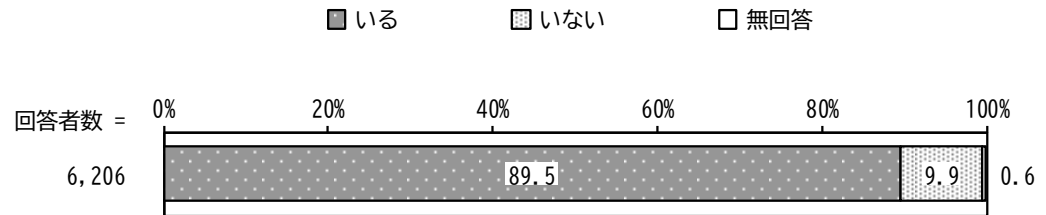
### 主な意見

- ・地域との関わりが少ない
- ・地域とのつながりが薄い
- ・塾まかせになっている
- ・他人のこどもへ声をかけづらい

## 22 お子様のことについて悩んだり、困ったりしている時に、頼ることができる人はいますか。

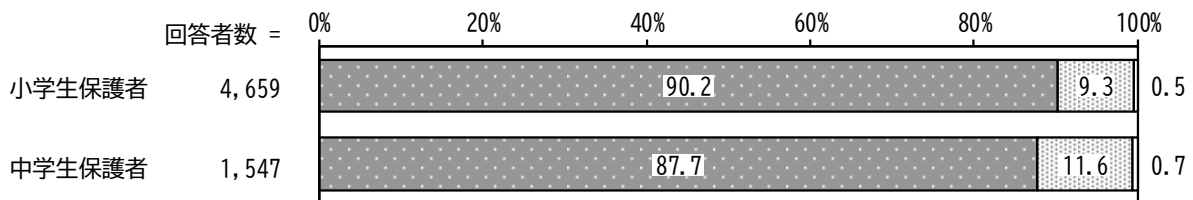
### 【全体】

「いる」の割合が 89.5%、「いない」の割合が 9.9%となっています。



### 【こどもの学年別】

こどもの学年別にみると、大きな差はみられません。



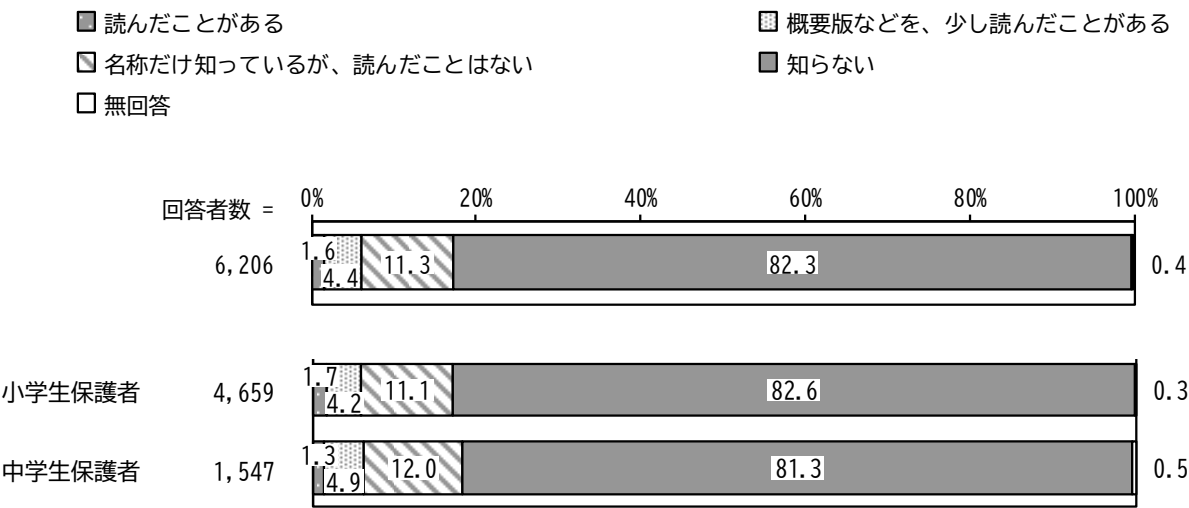
## 23 市の小・中学校の教育について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

### 主な意見

- ・先生方の負担を減らしてほしい
- ・クラスの人数が多いため目が行き届いていない
- ・トイレが古くて汚いため改修してほしい
- ・タブレットや教科書が重いため荷物を減らしてほしい

24 現在、本市では「第3期未来をつくる堺教育プラン」に基づいて教育活動を行っています。本市の教育の基本的な方向性が定められている「第3期未来をつくる堺教育プラン」を読んだことがありますか。

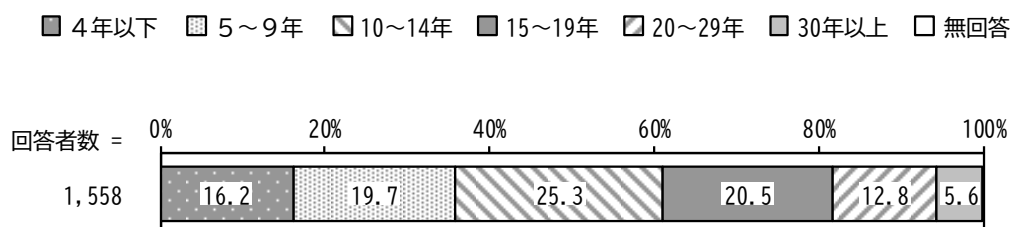
「知らない」の割合が 82.3%と最も高く、次いで「名称だけ知っているが、読んだことはない」の割合が 11.3%となっています。



## V 教職員調査の結果

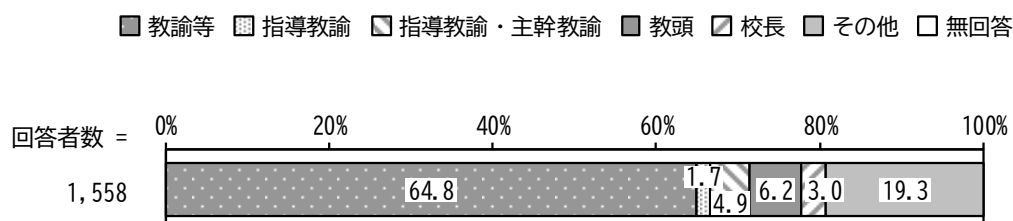
### 1 教職経験年数を選択してください。

「10～14 年」の割合が 25.3%と最も高く、次いで「15～19 年」の割合が 20.5%、「5～9 年」の割合が 19.7%となっています。



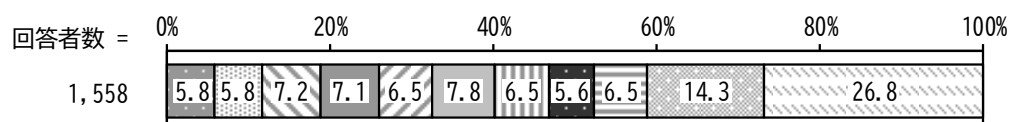
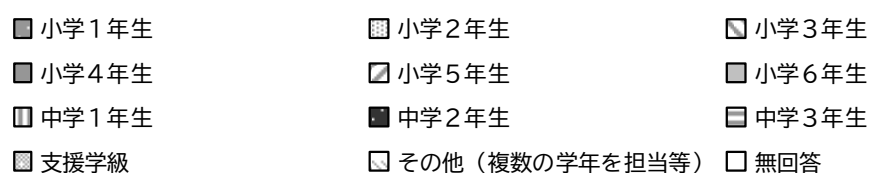
### 2 職名を選択してください。

「教諭等」の割合が 64.8%と最も高くなっています。



### 3 現在、担当している学年を選択してください。

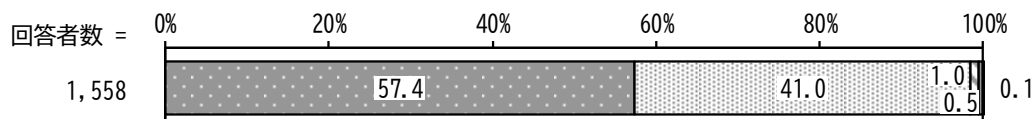
「その他（複数の学年を担当等）」の割合が 26.8%と最も高く、次いで「支援学級」の割合が 14.3%となっています。



#### 4 現在勤務している学校の教育目標に沿って、教育活動をしていますか。

「あてはまる」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 41.0%となっています。

☒ あてはまる                      ☒ どちらかといえば、あてはまる                      ☒ どちらかといえば、あてはまらない  
☒ あてはまらない                      ☒ 無回答



#### 5 現在の学習指導の中で、以下のことを取り入れていますか。

『振り返った学習内容を次の課題に繋げる学習』で「どちらかといえば、取り入れている」の割合が高くなっています。一方、『調べた情報を記録して、整理・分析する学習』で「取り入れていない」と「どちらかといえば、取り入れていない」を合わせた否定的な回答の割合が高くなっています。

☒ 取り入れている                      ☒ どちらかといえば、取り入れている                      ☒ どちらかといえば、取り入れていない  
☒ 取り入れていない                      ☒ 無回答

回答者数 = 1,558

子どもが自身の興味関心応じて、  
課題やテーマを決める学習

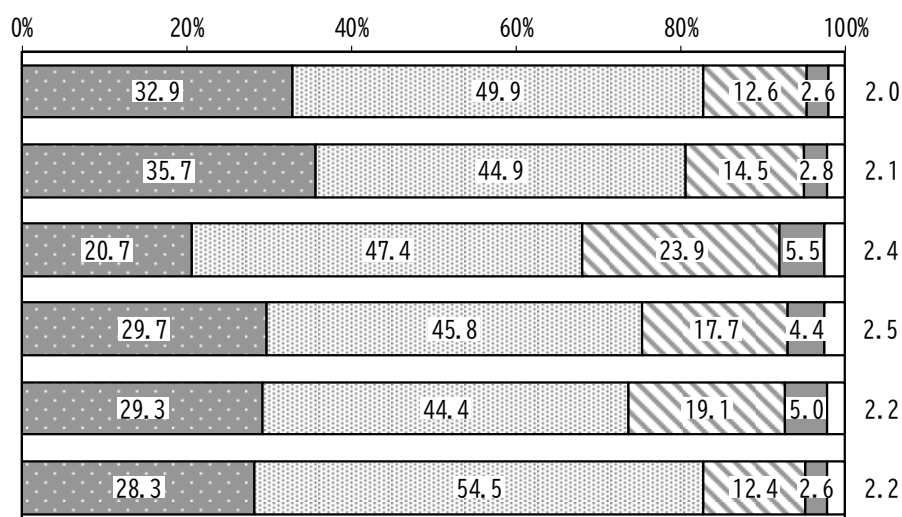
子どもが自分で調べる学習

調べた情報を記録して、  
整理・分析する学習

調べた情報をまとめる学習

まとめたものを発表する学習

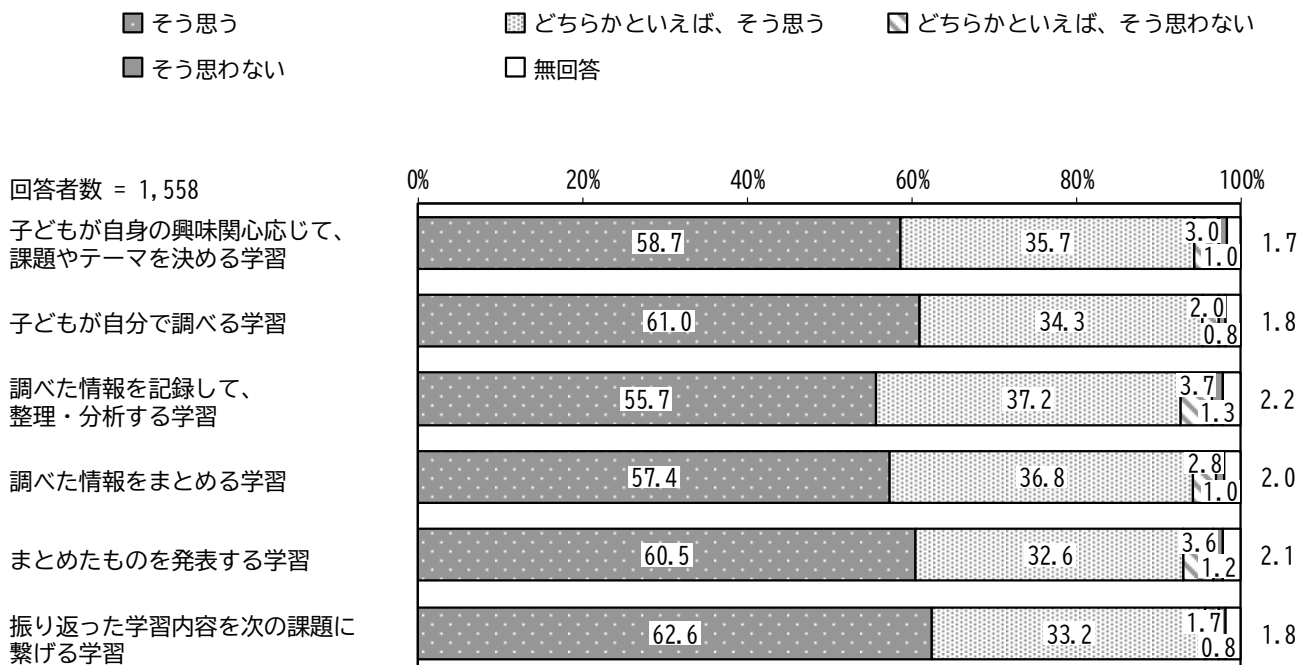
振り返った学習内容を次の課題に  
繋げる学習





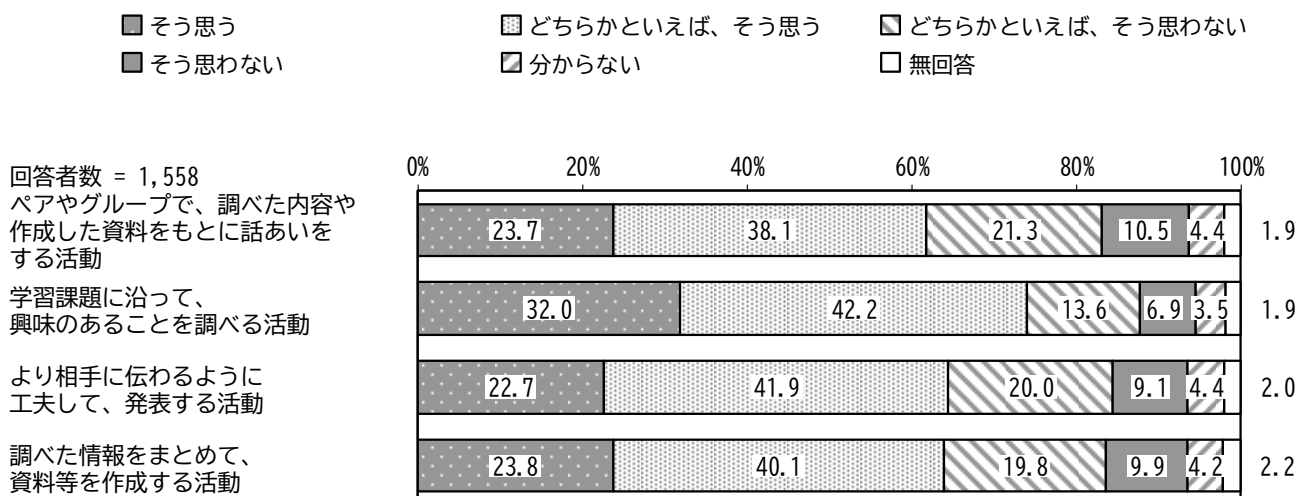
## 6 今後の学習指導の中で、以下のことを進んで取り入れていこうと思いますか。

全ての項目において「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた肯定的な回答の割合が 9 割を超え高くなっていますが、特に『振り返った学習内容を次の課題に繋げる学習』で 95.8%と割合が高くなっています。



## 7 1人1台PC（タブレット）を使って、授業で以下のようなことに取り組む機会はよくありますか。

『学習課題に沿って、興味のあることを調べる活動』で「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた肯定的な回答の割合が高くなっています。一方で、『学習課題に沿って、興味のあることを調べる活動』を除き、「そう思わない」と「どちらかといえば、そう思わない」を合わせた否定的な回答の割合が約 3 割になっています。



## 8 1人1台PC（タブレット）を使った授業について、今後どのような活用方法を考えていますか。 （自由記述）

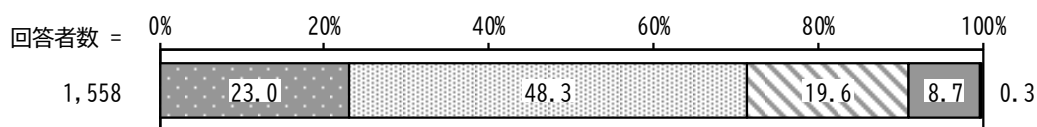
### 主な意見

- ・調べ学習のツールとしての使用
- ・発表ノートやドリルパークの活用
- ・調べたことをまとめる
- ・意見交流や考えたことの共有
- ・資料作成
- ・支援学級での個々に応じた学習での使用

## 9 仕事と生活（趣味・家庭生活・余暇など）のバランスはとれていますか。

「とれている」、「どちらかといえば、とれている」を合わせた肯定的な回答の割合は、71.3%となっています。回答の内訳は、「どちらかといえば、とれている」の割合が48.3%と最も高く、次いで「とれている」の割合が23.0%となっています。また、「どちらかといえば、とれていない」の割合が19.6%となっています。

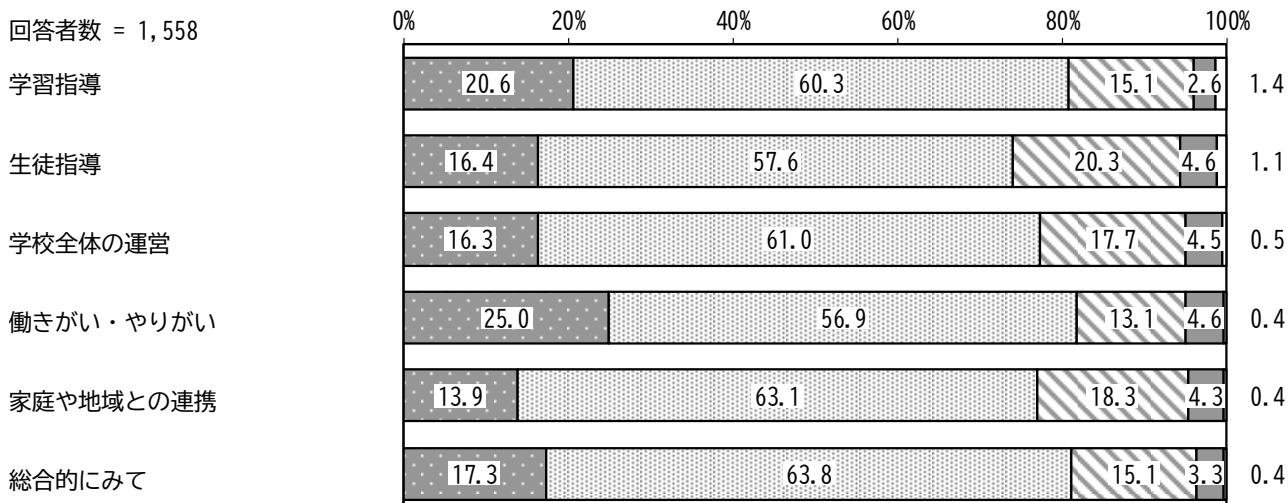
☒ とれている
 ☒ どちらかといえば、とれている
 ☒ どちらかといえば、とれていない
 ☐ とれていない
 ☐ 無回答



## 10 学校内での以下の業務について、満足していますか。

『生徒指導』を除く項目で「満足している」と「どちらかといえば、満足している」を合わせた肯定的な回答の割合が約8割と高くなっています。

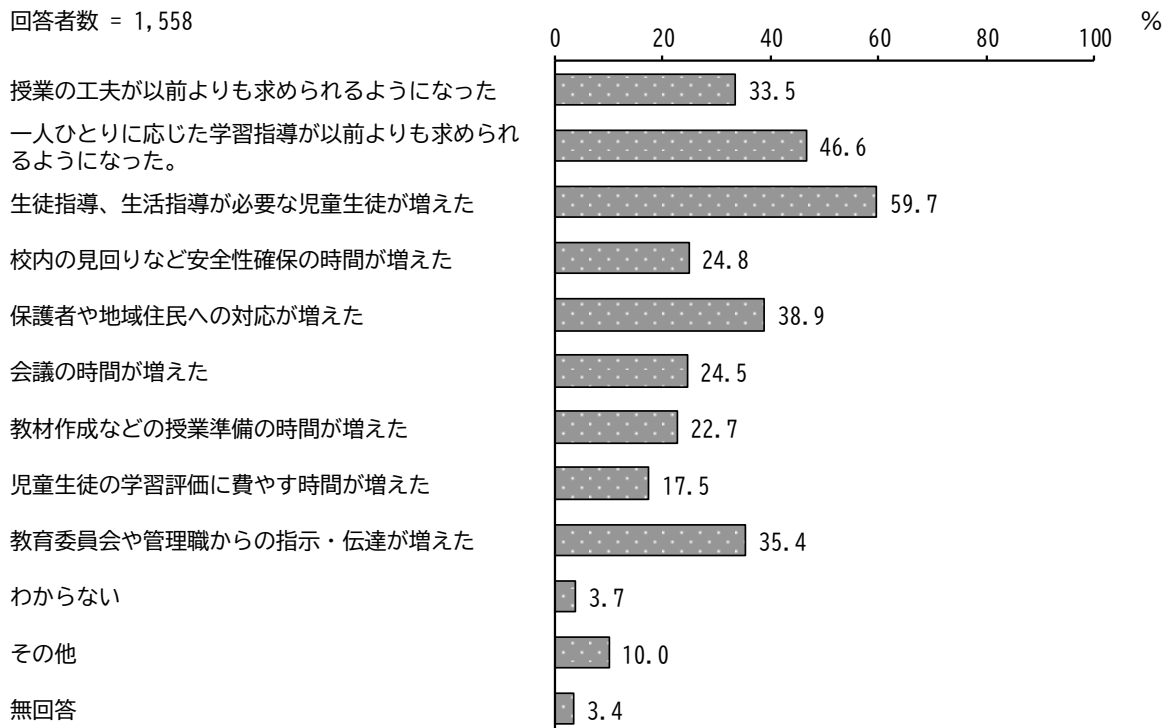
☒ 満足している
 ☒ どちらかといえば、満足している
 ☒ どちらかといえば、満足していない
 ☐ 満足していない
 ☐ 無回答



## 11 業務の中で負担に感じていることは何ですか。（複数回答可）

「生徒指導、生活指導が必要な児童生徒が増えた」の割合が 59.7%と最も高く、次いで「一人ひとりに応じた学習指導が以前よりも求められるようになった。」の割合が 46.6%、「保護者や地域住民への対応が増えた」の割合が 38.9%となっています。

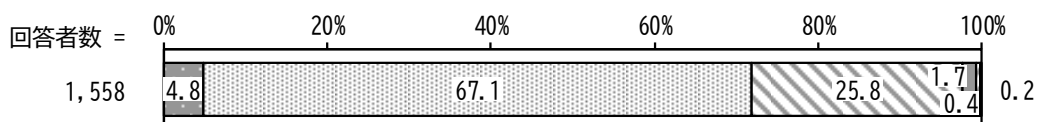
回答者数 = 1,558



## 12 現在勤務している学校の中で、「学校を楽しい」と感じている児童生徒の割合はどの程度だと思いますか。

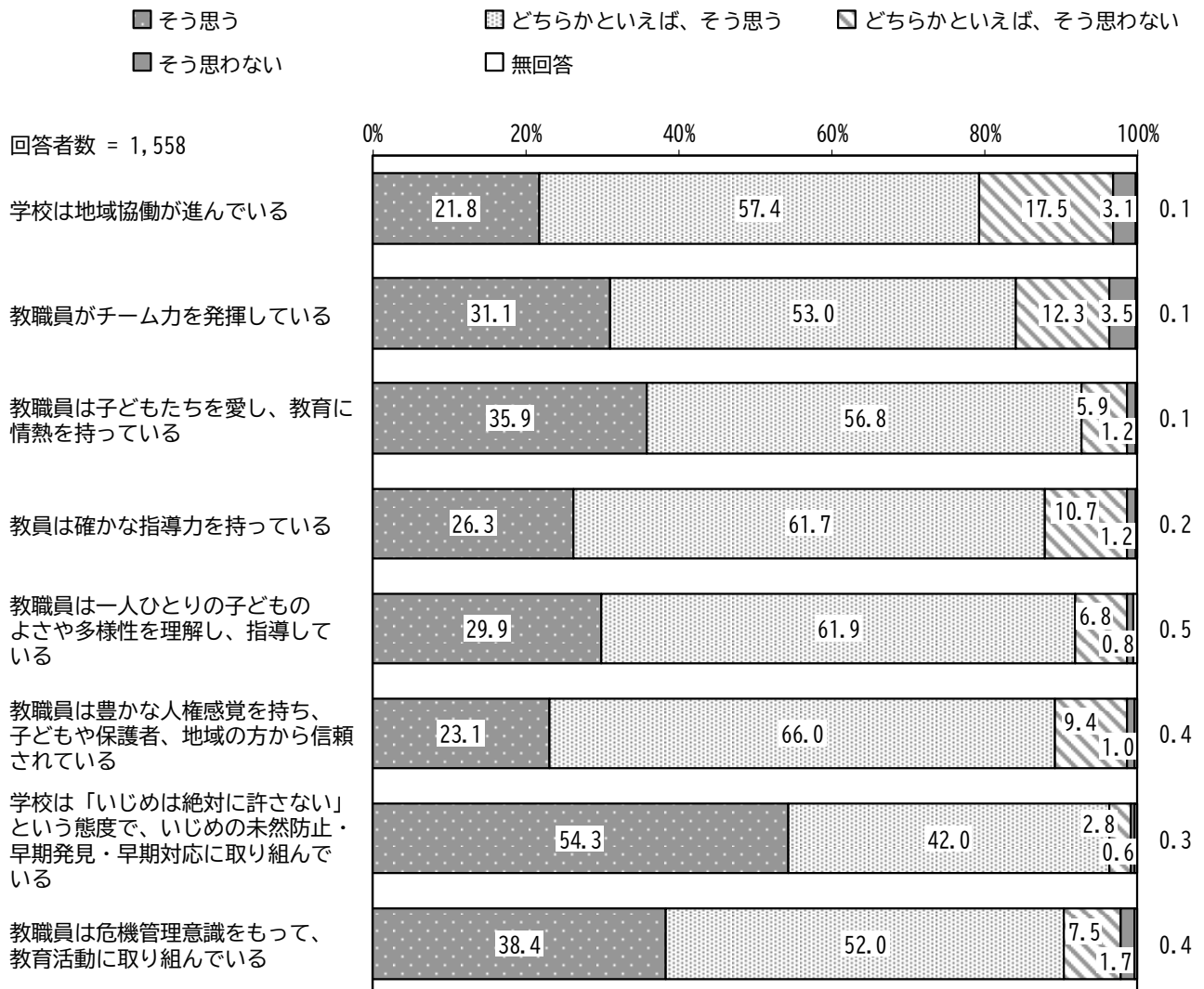
「かなりの割合である（70%程度）」の割合が 67.1%と最も高く、次いで「半数程度（50%程度）」の割合が 25.8%となっています。

☒ ほとんどである（100%）     
 ☒ かなりの割合である（70%程度）     
 ☒ 半数程度（50%程度）  
☒ 少ない割合である（30%程度）     
 ☒ あまりいない     
 ☐ 無回答



### 13 あなたの勤務する学校や教職員について、ご回答ください。

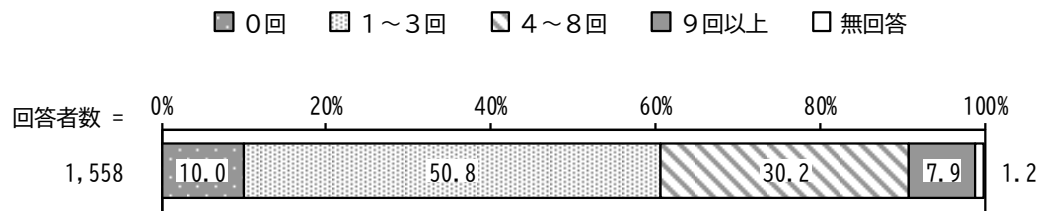
『学校は「いじめは絶対に許さない」という態度で、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に取り組んでいる』で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、『学校は地域協働が進んでいる』で「どちらかといえば、そう思う」の割合が高くなっています。



## 14 昨年度の1年間で、以下のような研修にどの程度参加しましたか。

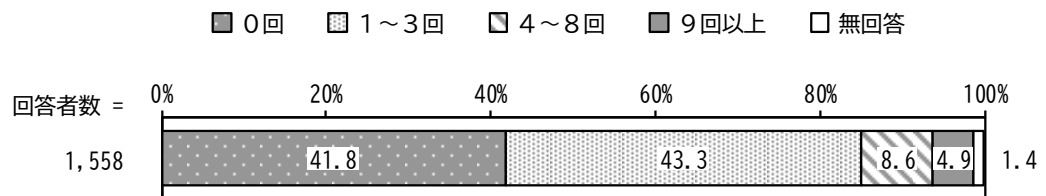
### 1) 国や教育委員会等が企画する公的な研修

年間で1回以上何らかの研修に参加した教職員は約90%であり、10%の教職員は全く研修に参加していない結果となっています。



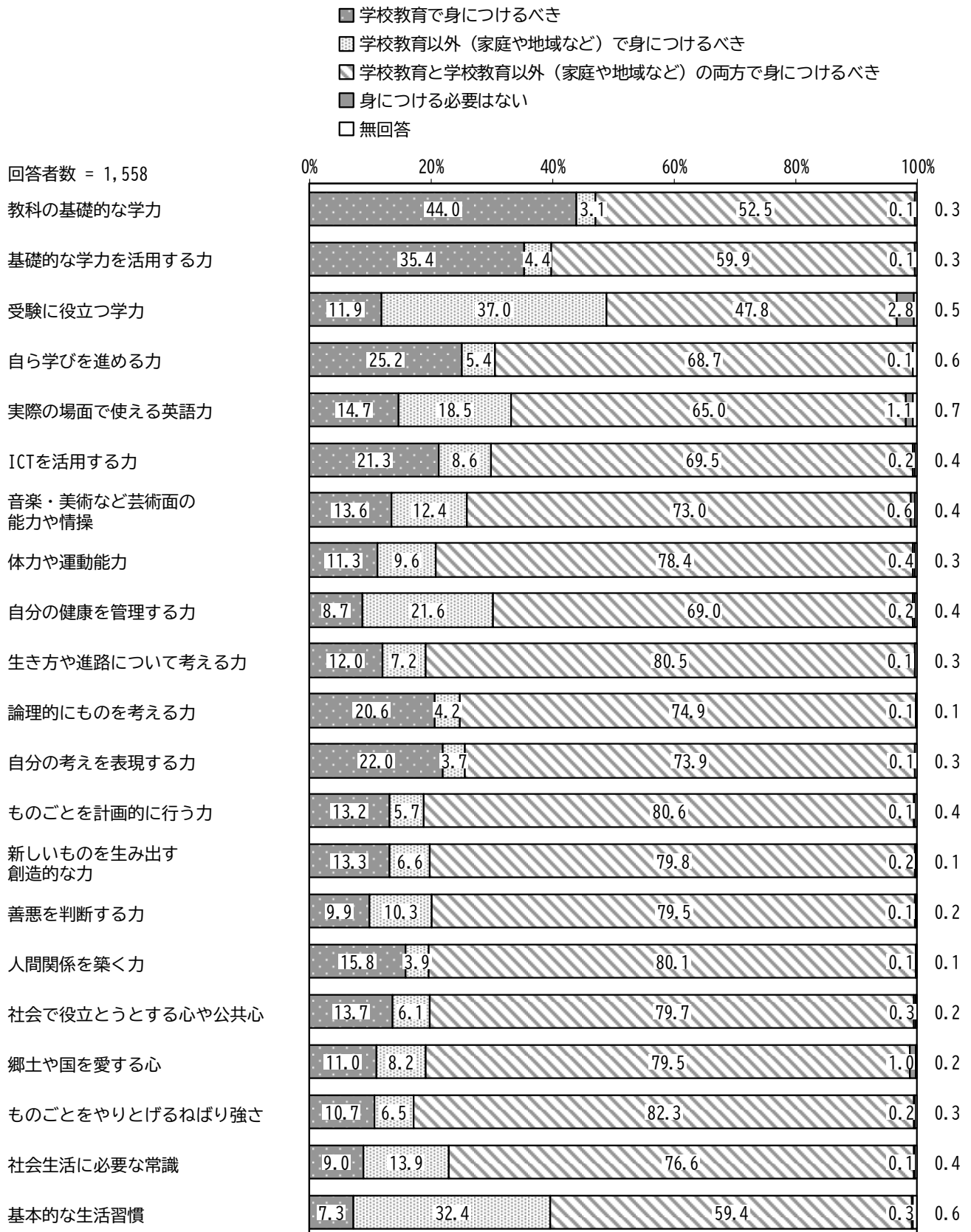
### 2) 民間や私的なグループが企画する研修

年間で1回以上何らかの研修に参加した教職員は約60%であり、約40%の教職員は全く研修に参加していない結果となっています。



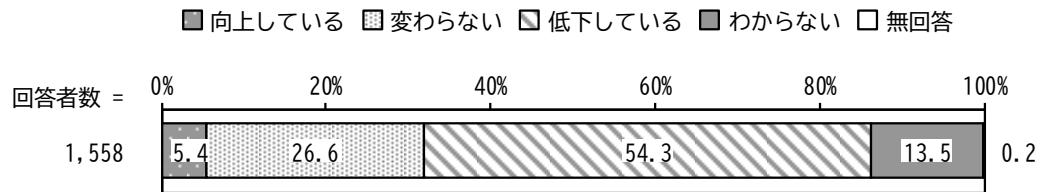
15 次のような能力や態度は学校教育の場、または学校教育以外の場（家庭や地域など）、どこで身につけるべきだと思いますか。

『教科の基礎的な学力』は「学校教育で身につけるべき」と回答した教職員の割合が高くなっています。一方、『受験に役立つ学力』『基本的な生活習慣』で「学校教育以外（家庭や地域など）で身につけるべき」と回答した教職員の割合が高くなっています。



## 16 近年の家庭の教育力について、どのように感じていますか。

「低下している」の割合が 54.3%と最も高く、次いで「変わらない」の割合が 26.6%、「わからない」の割合が 13.5%となっています。



## 17 (16 で低下していると回答した場合)

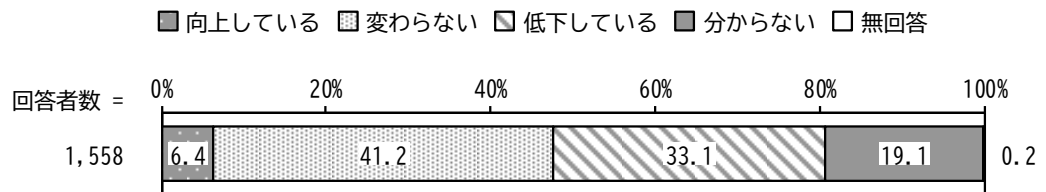
近年の家庭の教育力の低下は、どのようなことが原因だと思いますか。(自由記述)

### 主な意見

- ・共働き世帯の増加
- ・学校任せになっている
- ・地域のつながりの希薄化
- ・社会（経済状況や少子高齢化など）の変化
- ・スマホの普及

## 18 近年の地域の教育力について、どのように感じていますか。

「変わらない」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「低下している」の割合が 33.1%、「分らない」の割合が 19.1%となっています。



## 19 (18 で低下していると回答した場合)

近年の地域の教育力の低下は、どのようなことが原因だと思いますか。(自由記述)

### 主な意見

- ・地域とのつながりの希薄化
- ・地域でこどもを育てようという意識の低下
- ・こどもに声をかけづらい
- ・自治会活動や地域行事へ参加する人の減少
- ・高齢化や核家族世帯の増加

20 現在勤務している学校に、どのような課題があると思いますか。（自由記述）

主な意見

- ・教職員不足
- ・教職員の負担の大きさ
- ・不登校児童への対応
- ・保護者対応
- ・学力の向上

21 また、その課題に対して、どのように対応していこうと思いますか。（自由記述）

主な意見

- ・教職員を増やす
- ・教職員間のコミュニケーション
- ・家庭や地域との連携
- ・校内研修の実施
- ・授業の改善
- ・一人一人の児童に寄り添った指導

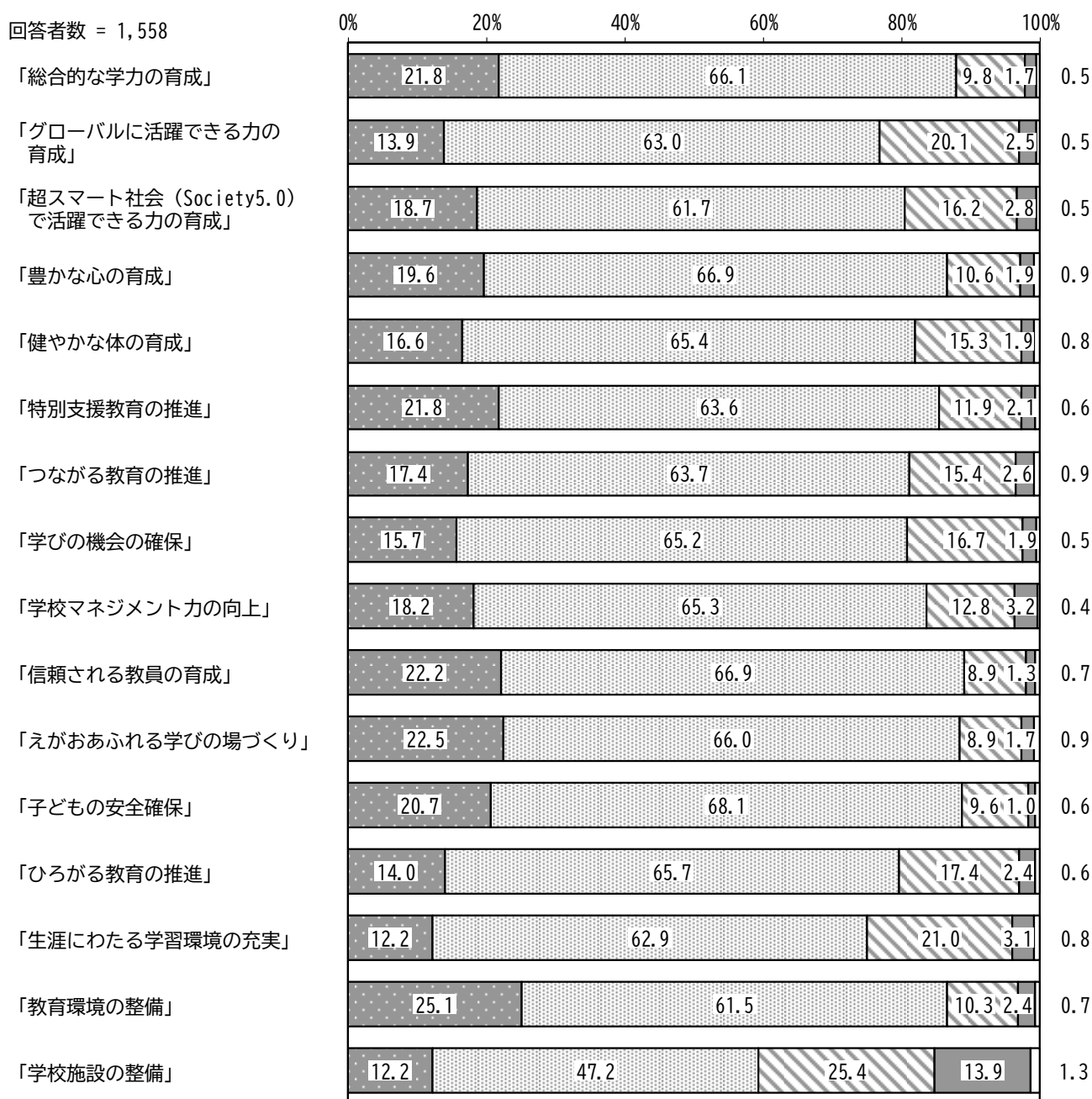


## 22 現在、教育委員会や学校が取り組んでいる以下の教育施策は、推進されていると思いますか。

『信頼される教員の育成』において、「推進されている」と「どちらかといえば、推進されている」を合わせた肯定的な回答の割合が高くなっています。一方、『学校施設の整備』で「推進されていない」と「どちらかといえば、推進されていない」を合わせた否定的な回答の割合が高くなっています。

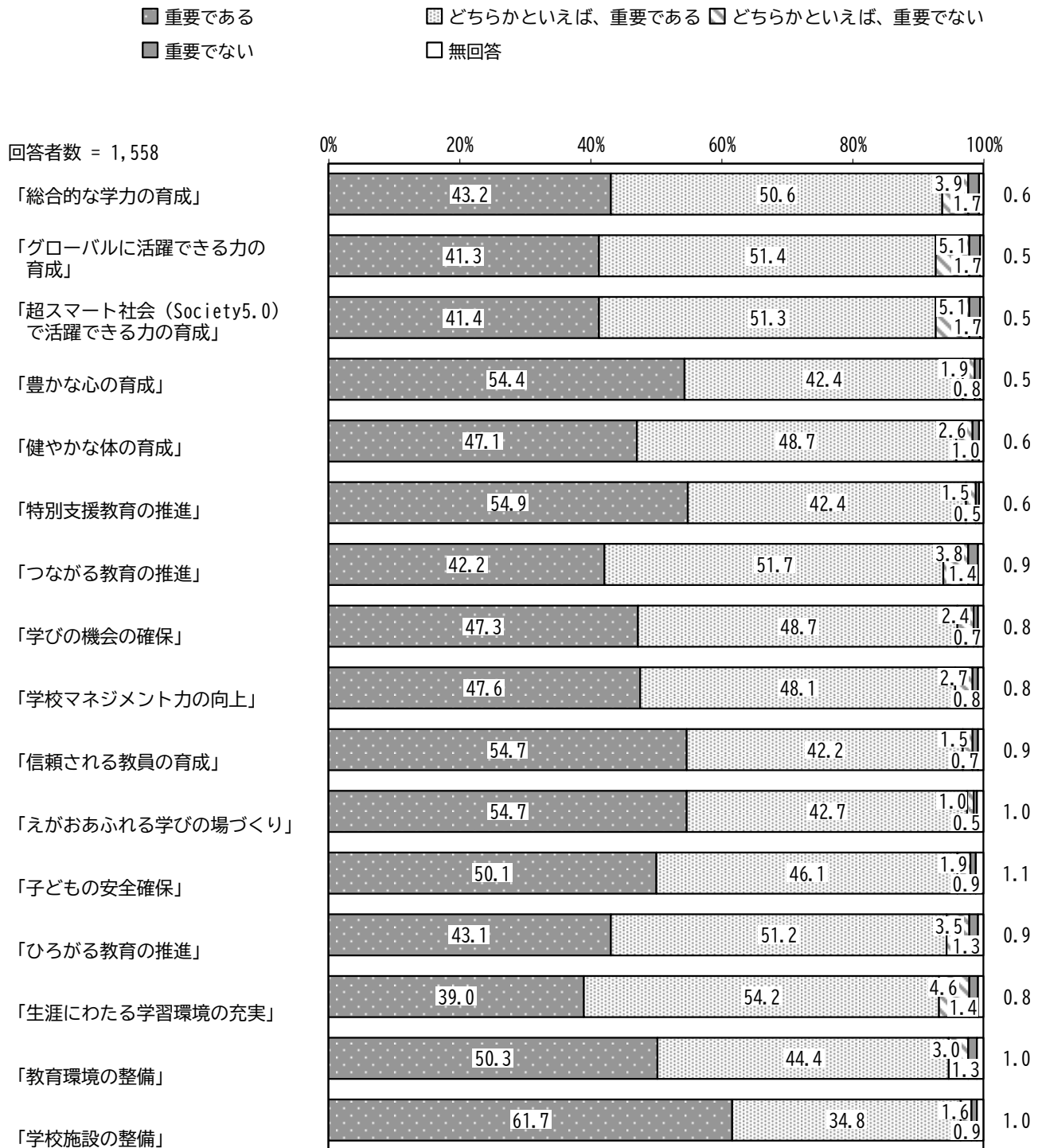
推進されている
  どちらかといえば、推進されている
  どちらかといえば、推進されていない
  無回答

回答者数 = 1,558



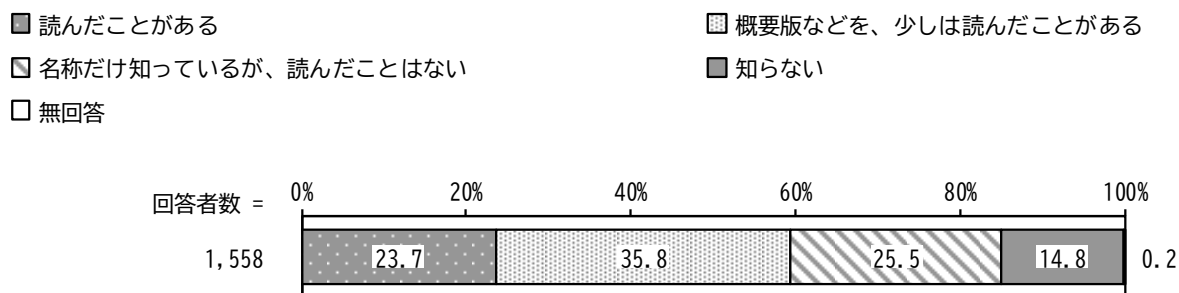
## 23 また、魅力ある教育を推進する上で重要だと思いますか。

魅力ある教育を推進する上での重要度について、『特別支援教育の推進』『えがおあふれる学びの場づくり』で、「重要である」と「どちらかといえば、重要である」を合わせた肯定的な回答の割合が高くなっています。



24 本市の教育の基本的な方向性が定められている「第3期未来をつくる堺教育プラン」を読んだことがありますか。

第3期未来をつくる堺教育プラン（以下、プラン）について「概要版などを、少しは読んだことがある」の割合が35.8%と最も高く、次いで「名称だけ知っているが、読んだことはない」の割合が25.5%、「読んだことがある」の割合が23.7%となっています。



25 堺市の教育の中で最も解決しなければならないと思う課題は何だと思いますか。（自由記述）

主な意見

- ・教職員の確保
- ・教職員の負担の軽減
- ・学力の向上
- ・不登校児童の対応
- ・教育環境の整備
- ・ICT 教育の推進

堺市 義務教育基本調査報告書（令和6年度）【概要版】  
発行：堺市 教育委員会事務局 総務部 教育政策課  
住所：〒590-0078 大阪府堺市堺区南瓦町 3 番 1 号  
電話：072-228-7925